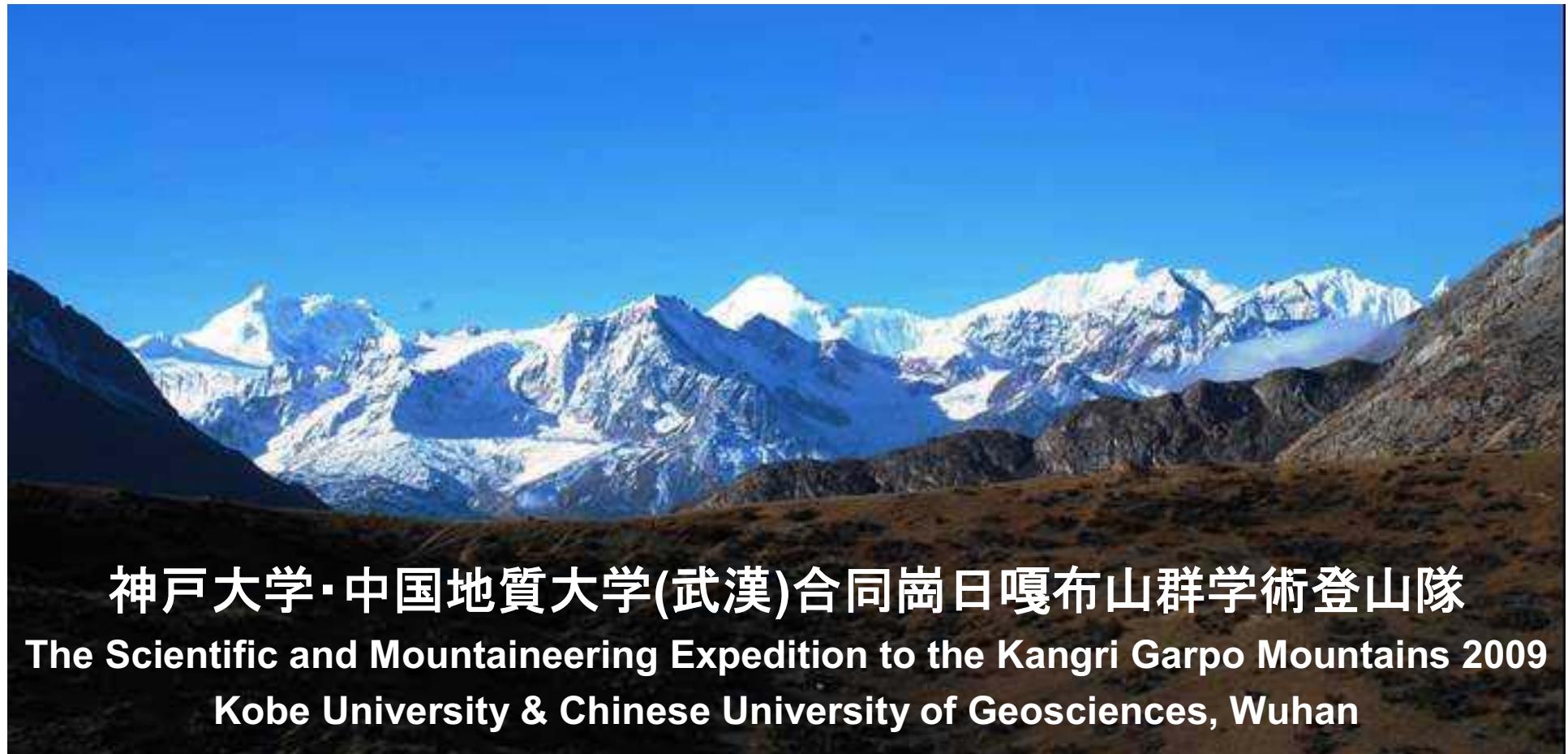


**初登頂 白鷹の峰 ロプチン
(KG-2 6,805m)
Lopchin Feng 洛布青峰Lou bu qin)**



神戸大学・中国地質大学(武漢)合同岡日嘎布山群学術登山隊

The Scientific and Mountaineering Expedition to the Kangri Garpo Mountains 2009
Kobe University & Chinese University of Geosciences, Wuhan

目次

1. 学術登山隊結成の歴史
2. ロプチンについて
3. 白鷹の峰 ロプチン(KG-2)の位置
4. 中国地質大学にて団結式、カンリガルポ山群に接近
5. 隊員紹介
6. 登山活動
7. 気候変動
8. チベットについて
9. 拉薩(Lhasa)の現状
10. 知られざる山々

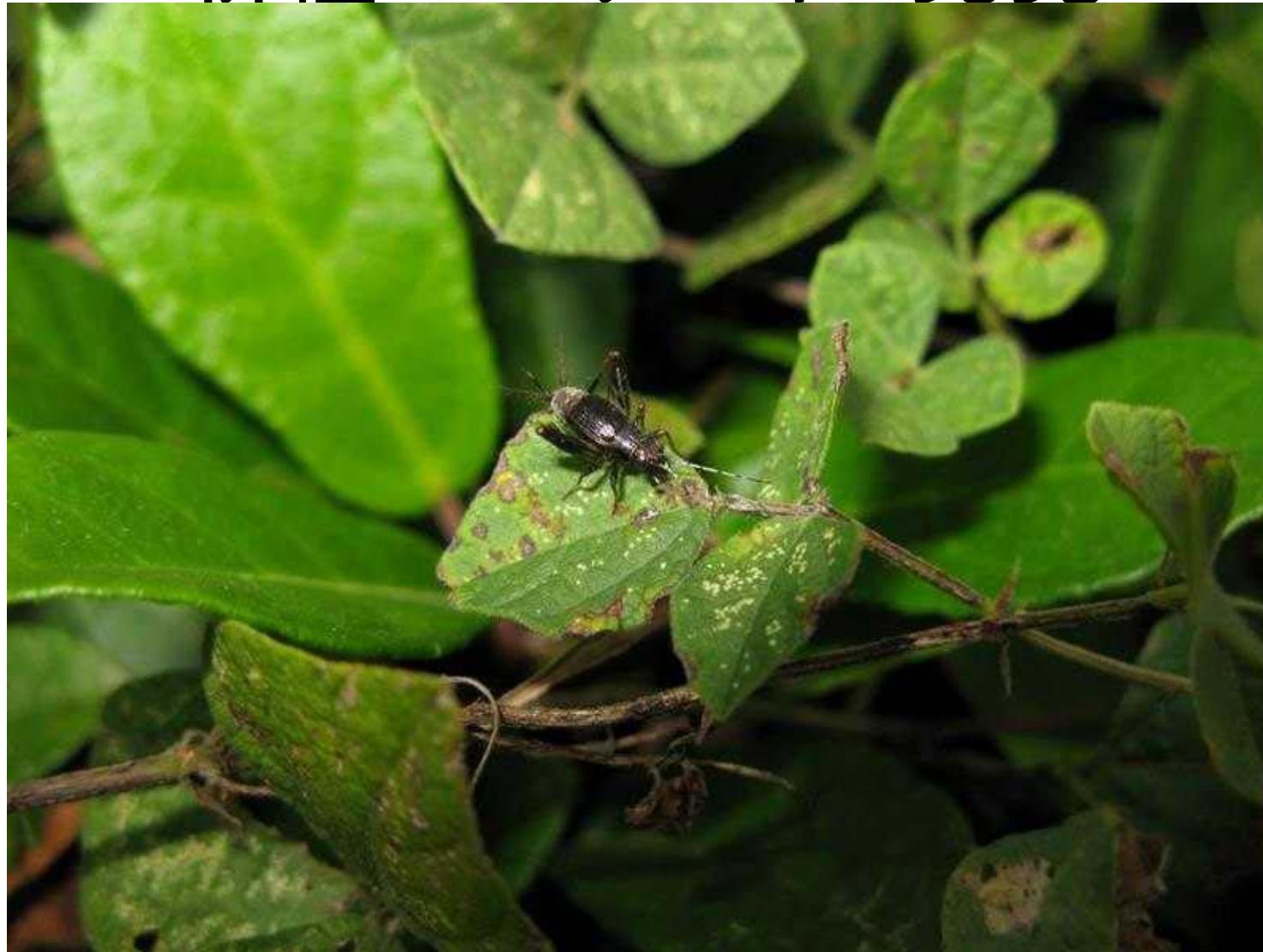
1. 学術登山隊結成への歴史

合同学術登山の背景

- ▶ 1986年 神戸大学のKula Kangri 7554mの初登頂後、西藏公路を拉薩から成都に抜ける踏査途中に崗日嘎布山群と、若尼峰の存在を確認
- ▶ 1988年 中国地质大学(武汉)神戸大学合同登山隊が四川省未登峰Que-er Shan6168m雀儿山に初登頂。
 - ▶ 今回の中国側隊長の董范(Dong Fan) 以下7名が登頂
- ▶ 2002年 神戸大学偵察隊派遣 5300m到達
- ▶ 2003年 神戸大学登山隊、正式許可を得て若尼峰に挑戦
 - ▶ 5600mにて敗退
- ▶ 2005年、スイス隊(TMAの登山許可は得なかった模様)若尼峰試登、敗退
- ▶ 2007年5月 雀儿山登頂20周年を記念して合同登山を企画、神戸大学山岳協会井上達男会長、平井一正前会長が中国地質大学を訪問、正式に計画実施を決める
- ▶ 2007年 山域の研究結果、阿扎氷河(Ata Glacier)に立派な三姉妹峰が存在することを認識し、再度偵察隊を派遣し、中央峰(KG-2)に登頂ルートを発見。
- ▶ 2008年 四川省の地震など、諸事情を鑑みて1年延期を決定
- ▶ 2009年 対象の山は未解放地域にあり、許可入手が極めて困難な状況であったが、10月1日の中国建国60周年後の入域であることから特別許可を入手

学術班 竹田真木生 隊長

新種のコウロギ 発見



2. 口プロチンについて

「ロプチン」 命名

- この山には名前がなかった
- 未踏峰の命名には様々な考え方がある
 - 登頂した人や団体が命名
 - 登頂者や団体、功労者の人名----欧米
 - 山の形や周辺の地名
 - 現地の人達が命名
 - 古来からの呼び名
 - 地元の神々の名前
 - 現地の人々の創意

白鷹の峰 ロプチン(KG-2)

- チベット語である
 - 雄鷹 勇敢 智慧 大学の意味がある
- 拉古(Lhagu)の村長、住民が協議した結果
 - 「白い鳥の峰」という者もいた
- 英語表記 Lopchin
- 中国語表記 洛布青峰
 - ピンイン Lou bu qin Feng



徳母拉 Demo La への峠道途中から崗日嘎布山群遠望(約27km～30km)

ACKU-KangriGarpoExpedition2009



阿扎富士と呼びたい KG-2 6805m 従来の地図では6703mであった。左手前はSchuvina5699m



KG-2 6805m (C-1から) 従来6703m,とされていたがGPSは6805mを表示

2010/1/17





満月の朝焼け Camp-1 4980m

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-13



2010/1/17

East Buttressを落下する雪崩

LopchinはSeracsの鎧に包まれている。昼夜晴荒を問わず氷塊が崩壊し雪崩となり約2000mの壁を落下する

3. 白鷹の峰 ロプチン(KG-2)の位置

東南チベット
チベット自治区
八宿県

中国 インド ミャンマーの国境近く
マクマホン・ライン(国境未確定地域)に接する

崗日嘎布(Kangri Garpo)山群の位置

2010/1/17



崗日嘎布(Kangri Garpo)とは「白い山々」という意味

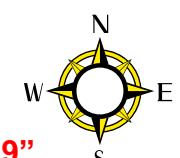
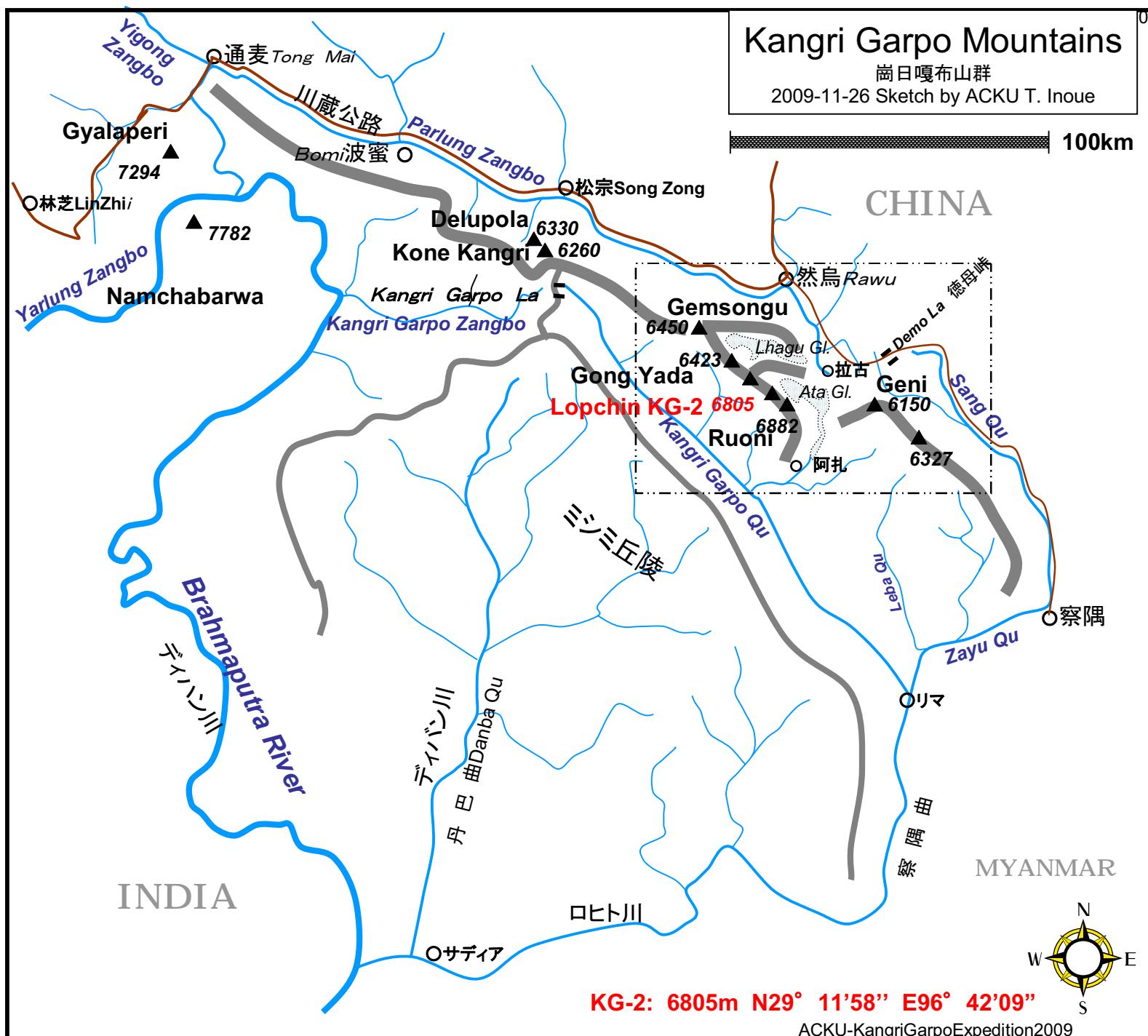
ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Kangri Garpo Mountains

崗日嘎布山群
2009-11-26 Sketch by ACKU T. Inoue

100km

CHINA



4. 中国地質大学にて団結式 そして カンリガルポ山群に接近 アプローチ

合同隊の結成とアプローチ

10月9日 先発隊空港出発

➤ 拉薩にて食料などの調達

10月10日 本隊関西空港出発

10月11日 武漢にて結団式

➤ 中国側10人 日本側7人

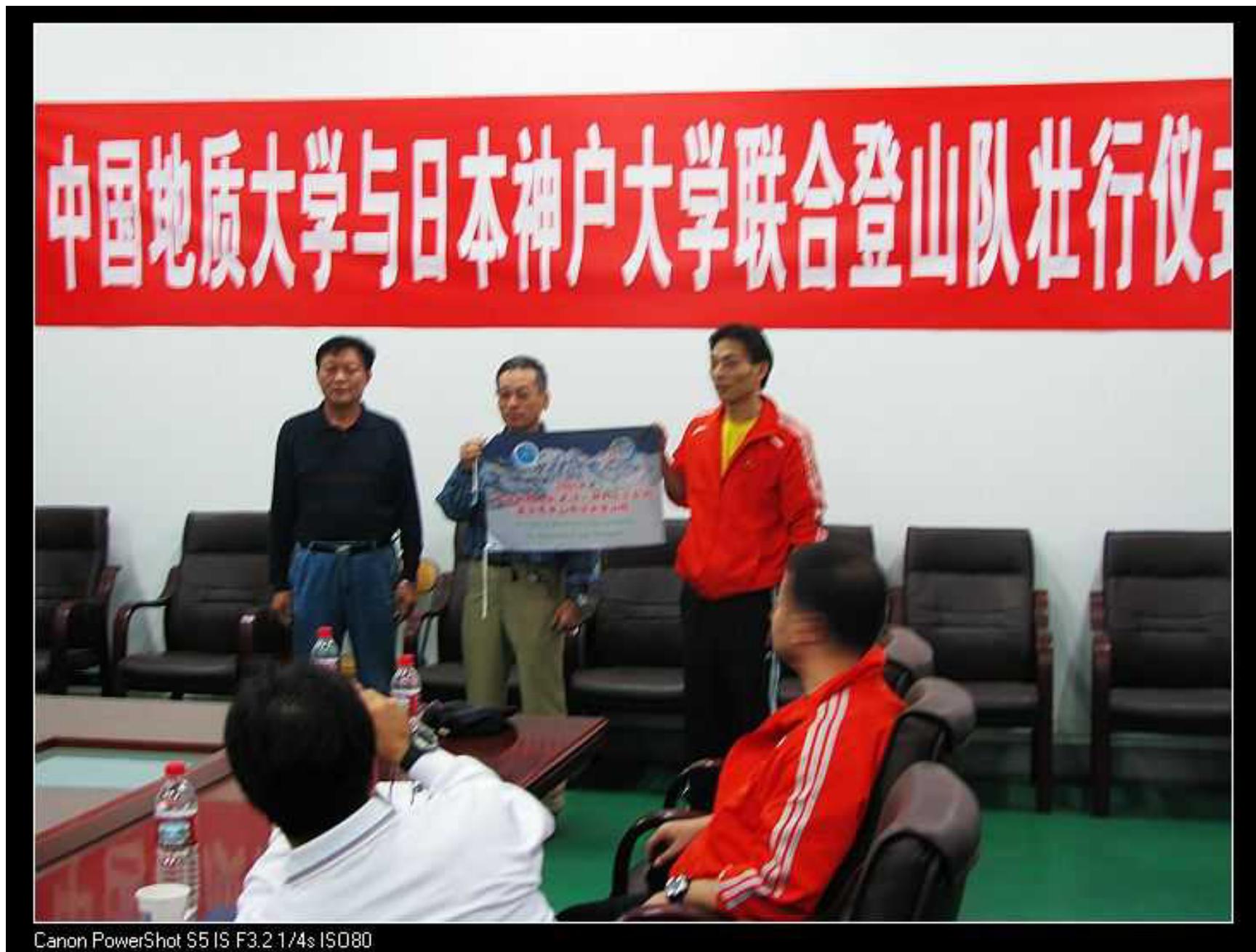
10月12日 武漢⇒成都⇒拉薩----空路

10月15日 拉薩⇒米拉山_{5013m}⇒林芝(ハ一)

➤ 陸路(川藏公路)

10月16日 林芝⇒波蜜(Bomi)⇒然烏(Rawu)

10月17日 拉古(Lhagu)



Canon PowerShot S5 IS F3.2 1/4s ISO80

ACKU-KangriGarpoExpedition2009



The Alpine Club of Kobe University

Issued by: T. Inoue 2009/8/17
ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-21



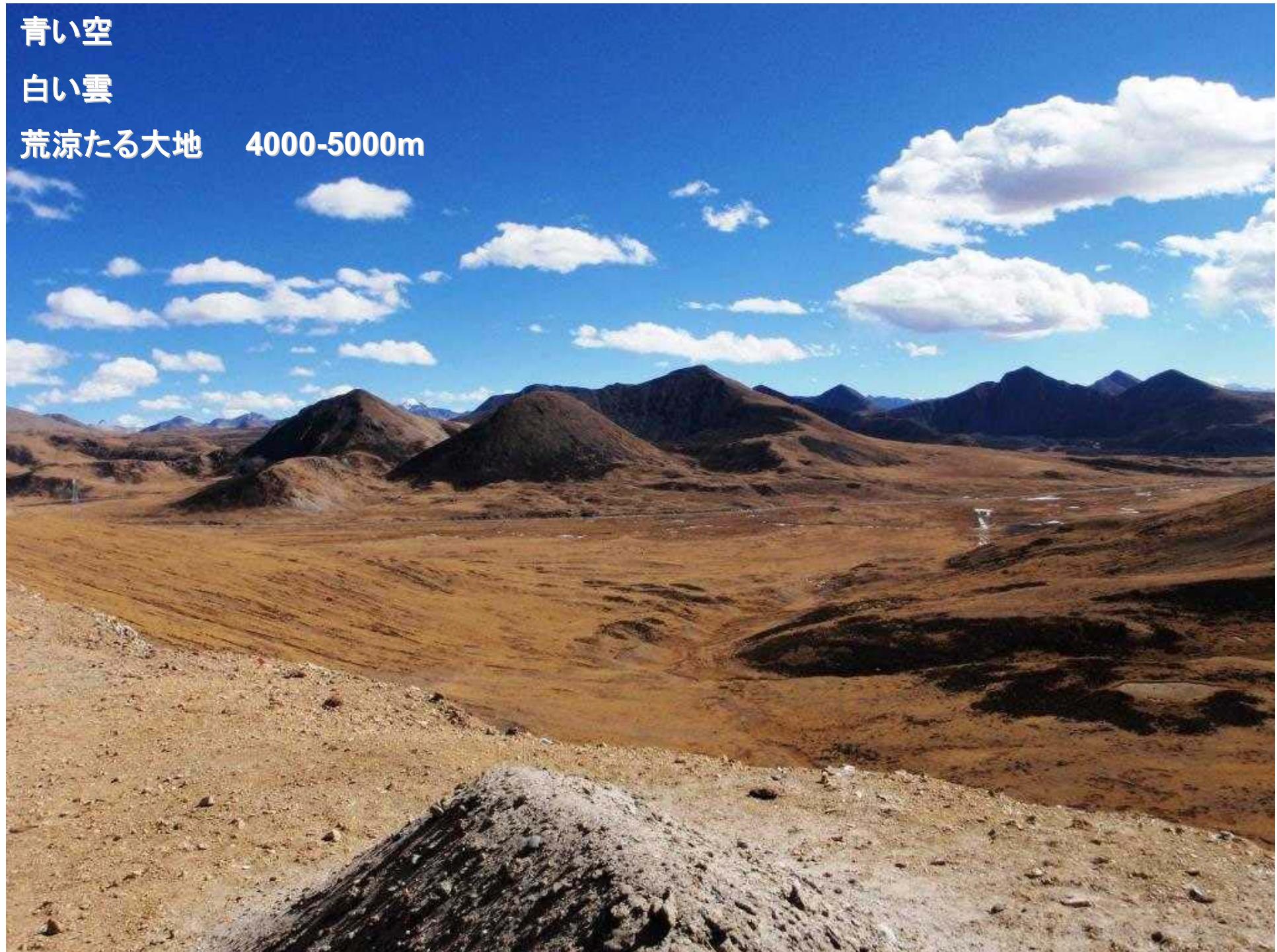
拉薩川 どこまでも青い空と澄み切った水

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

青い空

白い雲

荒涼たる大地 4000-5000m



2009/10/15 米拉山(メラシャン) 5013m





Namchabarwa 7782m
2009/11/12 色齊拉4500m付近にて



ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-25



Gyalaperi 7294m





崗日嘎布山群 西端のピーク



1

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-27



ドウポアリモナ 5400m 「黒顔の魔人」

2009/10/16 波蜜の手前から

ACKU-KangriGardoExpedition2009



3
Slide-28



シンギカンラ 5688m「白い獅子の神」



4

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-29



トチエンボ a 5100m

千手千眼觀音の意味

ACKU-KangriGarpoExpedition2009



5

Slide-30



Mang CoとDojitsengza 5662m(中央) ,P5630

ACKU-KangriGarpoExpedition2009



6

Slide-31



Dojitsengza 5662m シュデンゴンパの聖山

ACKU-KangriGardoExpedition2009

5. 隊員紹介

日本側 7人

中国側10人



石丸祥史 近藤昂一郎 德慶欧珠(Deqing Ouzhu) 矢崎雅則 張瑜Zhen Yu 次仁旦塔(Ciren Danda) 宋紅(Song Gong) 李生鵬(Li Shengpeng) 李倫(Li Lun)

袁復棟(Yuan Fudong) 山田健 董範(Dong Fan) 井上達男 山形裕士 張群(Zhang Qun) 牛小洪(Niu Xiaohong) 山本惠昭

日中隊員たち 2009-10-19 Base Camp 4320mにて

隊員紹介 (中国地質大学) 10人



隊長-董范
Dong Fan (教授)

- ◆ 49歳
- ◆ 1988 チエル-山 6178m 初登頂
- ◆ 2008 チョーオユー-8201m 登頂



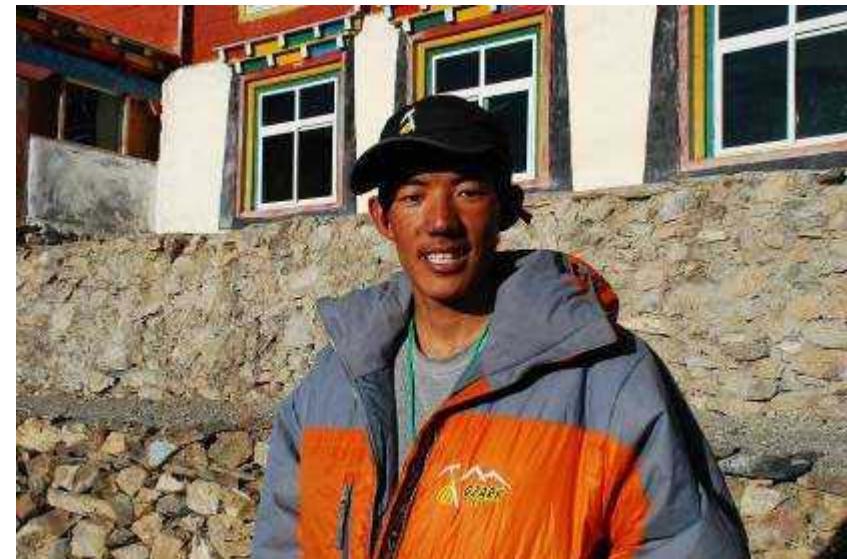
副隊長-牛小洪
Niu Xiaohong

- ◆ 41歳 大学職員
- ◆ 2007 神戸大学合同偵察隊
- ◆ 2008 チョーオユー-6300m 到達



副隊長-李伦 Li Lun

- ◆ 32歳
- ◆ 2006 青海玉珠峰(6168m) 5800m到達
- ◆ 2007 神戸大学合同偵察隊



隊員-德庆欧珠
Deqing Ouzhu (政法学 学生)

- ◆ 22歳 チベット登山学校出身
- ◆ 2007 ムスターク7546m 登頂
- ◆ 2008 チヨモランマ8848m登頂

☆ 2009/11/5 KG-2 6805m初登頂



隊員一次仁旦塔
Ciren Danda (藝術 學生)

- ◆ 22歳 チベット登山学校出身
- ◆ 2004 Qizi峰 6201m 登頂
- ◆ 2005 チョーオユー8201m登頂
- ◆ 2005 Ningjinkangsha峰7500m登頂
- ◆ 2006 ムスターク 7546m登頂
- ◆ 2006 チョーオユー8201m登頂
- ◆ 2008 チヨモランマ8848m登頂
- ★ 2009/11/5 KG-2 6805m初登頂



隊員-袁復棟
Yuan Fudong (大學院 學生)

- ◆ 24歳
- ◆ 2006 青海玉珠峰(6168m) 登頂
- ◆ 2008 チヨモランマ8848m 登頂
- ◆ 北京オリンピック聖火隊隊員
- ◆ 2008 チョーオユー8201m登頂



隊員-張瑜
Zhan Yu (体育部)

- ◆ 24歳
- ◆ 2006 青海玉珠峰(6168m) 登頂
- ◆ 2008 チョーオユー(8201m) 登頂
- ◆ 2009 Habaxue山(5396m)登頂



隊員-李生鵬
Li Shengpeng (体育部)

- ◆ 29歳
- ◆ 2005 四姑娘山 I 峰(5200m) 登頂
- ◆ 2008 チョーオユー(8201m) 6300到達



隊員－**张群**
Zhan Qun (体育部)

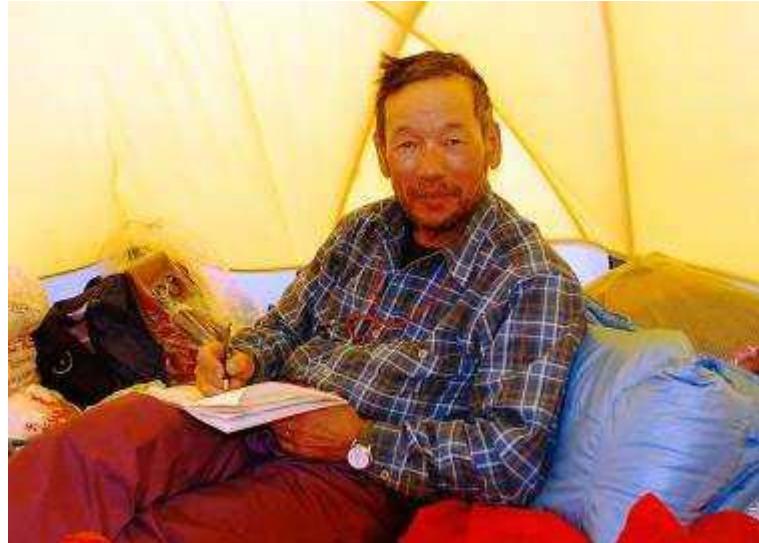
- ◆ 24歳
- ◆ 2006 Habaxue山(5396m)登頂
- ◆ 2007 ムスターク(7546m)登頂
- ◆ 2009 チェルー山(6178m)登頂



隊員－**宋紅**
Song Gong (体育部)

- ◆ 20歳
- ◆ 2008 チョーオユー(8201m) 6300m到達

日本側隊員紹介 6人(7人)



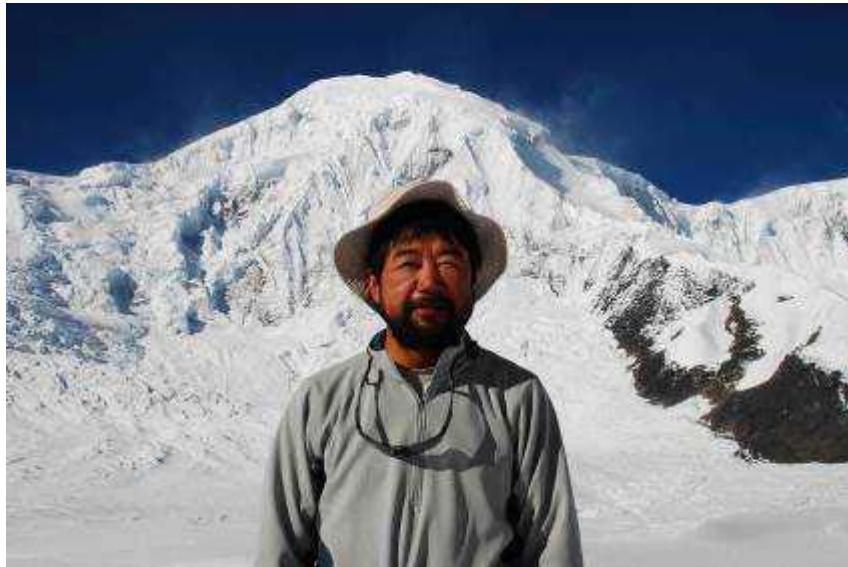
隊長-井上達男

- ◆ 62歳
- ◆ (株)ダイブ研究・研修センター 取締役社長
神戸大学山岳会・会長 JAC会員 AAC会員
- ◆ 1968 カナダ・ユーコン学術登山隊
Mt. Walsh 4650m 第6登
- ◆ 1974 Sherpi Kangri II (7303m) 6500m到達
- ◆ 1976 Sherpi Kangri (7380m) 初登頂



副隊長(秘書長)-山田健

- ◆ 54歳
- ◆ 兵庫県東播磨県民局 まちづくり参事
神戸大学山岳会・事務局長 JAC会員
- ◆ 1986 Kula Kangri (7554m) 学術隊員 7000m到達
- ◆ 2007 阿扎氷河(Ata Glacier)偵察隊隊長



登攀リーダー 山本恵昭

- ◆ 51歳
- ◆ 神戸市立兵庫商業高等学校 教諭
- ◆ 甲南山岳会・会員
- ◆ Huascarán, Peru 登頂



隊員 矢崎雅則

- ◆ 35歳
 - ◆ 兵庫県洲本農林水産振興事務所 技術吏員
 - ◆ 神戸大学山岳会・会員
- ☆ 2009/11/7 KG-2 登頂



隊員-近藤昂一郎

- ◆ 23歳
- ◆ 神戸大学・
　　大学院理学研究科地球惑星科学専攻 学生
- ◆ 神戸大学山岳会 会員
- ◆ 2007 阿扎冰河(Ata Glacier)偵察隊隊員

★ 2009/11/7 KG-2 登頂



隊員-石丸祥史

- ◆ 19歳
- ◆ 神戸大学・農学部 学生
- ◆ 神戸大学山岳部 部員



実行委員長-山形裕士

- ◆ 59歳
- ◆ 神戸大学・農学研究科 教授
- ◆ 神戸大学山岳会 会員

Depo Campまで登り、一足先に帰国

連絡官ダワ氏 中国チベット登山協会

- TMA チベット登山協会との折衝、支払い
- チベット登山学校との交流
- 連絡官と出発準備
 - 滞在許可、入域許可
 - 装備、食料調達
 - 車両の手配
 - 観光



連絡官 達瓦 Da Wa 氏

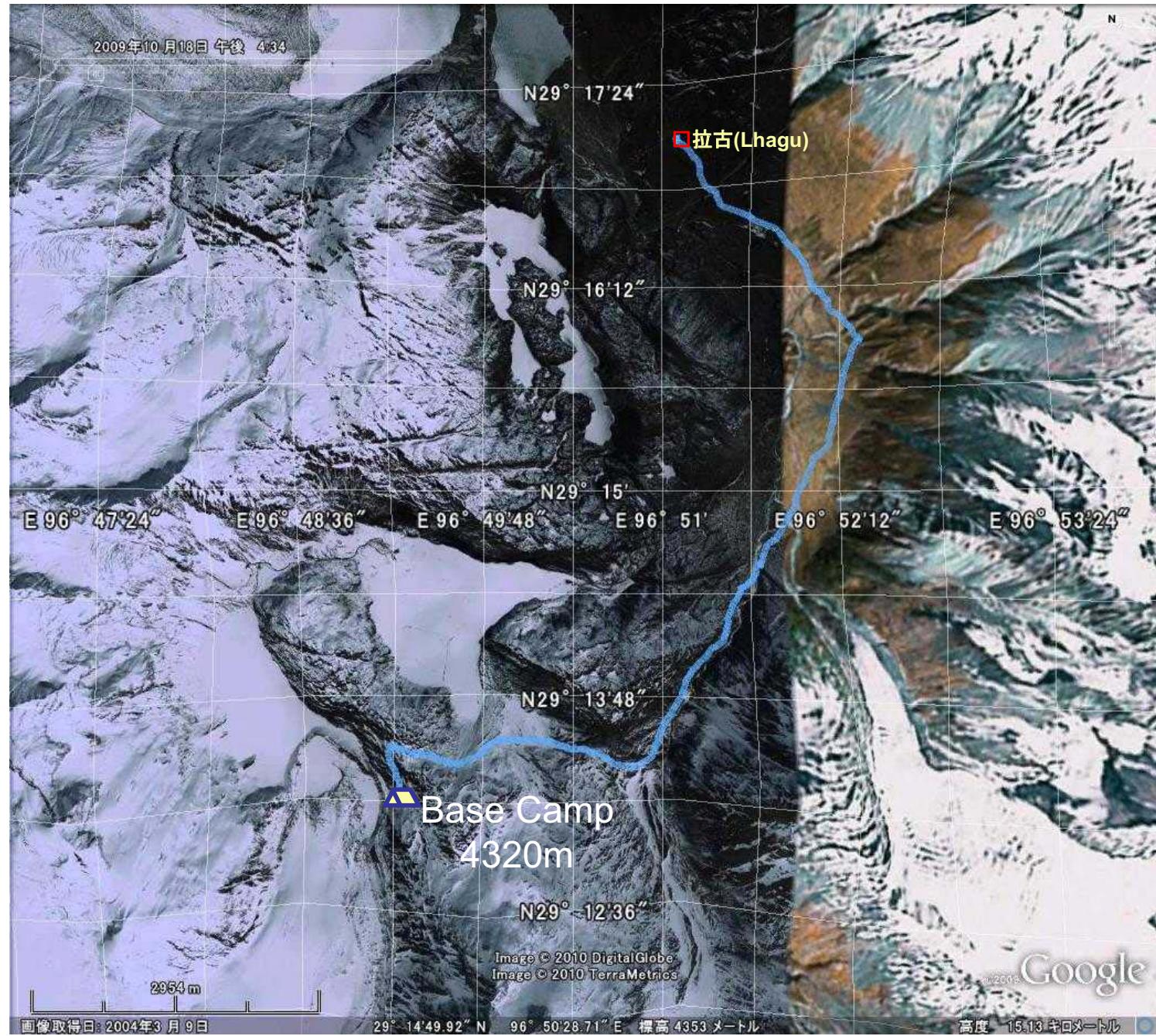
- 一女のパパ ベジタリアン
- 敬虔なチベット佛教徒



6. 登山活動 25日間

- 10月18日 拉古⇒Kogin⇒Chutsu⇒BC(4320m)
- 10月20日 Depo-Camp(4440m)建設
- 10月21日 BC撤収、Depo-Campに集結
- 10月24日 ABC(4660m)に集結
- 10月25日 Camp-1 地点偵察
- 10月29日 Camp-1 (4890m)建設
- 11月01日 Camp-2 (5680m)建設
- 11月03日 全員C-1集結 アタック体制確立
- 11月04日 第一次アタック、C-2へ
- 11月05日 中国チーム 第一次アタック(C-2より5人出発、3人は登頂断念)
- デチン ダンタ 13:18 登頂 (午前4時C-2出発、14時間行動)
 - 日本チーム 4人はCamp-3(5910m) 建設
- 11月06日 降雪、待機
- 11月07日 第二次アタック
- 日本チーム 矢崎 近藤 8:00AM C-3出発 15:36 登頂 20:00 C-3帰還
 - 中国チーム 5人 C-2から早朝アタック。C-3手前で故障者のため登頂断念
- 11月08日 C-2 C-3 撤収
- 11月09日 C-1 撤収
- 11月10日 ABC Depo-Camp 撤収 (Depo-BC間はPorter 10人が 2.5往復)
- 11月11日 BC撤収 拉古帰還

2010/1/17



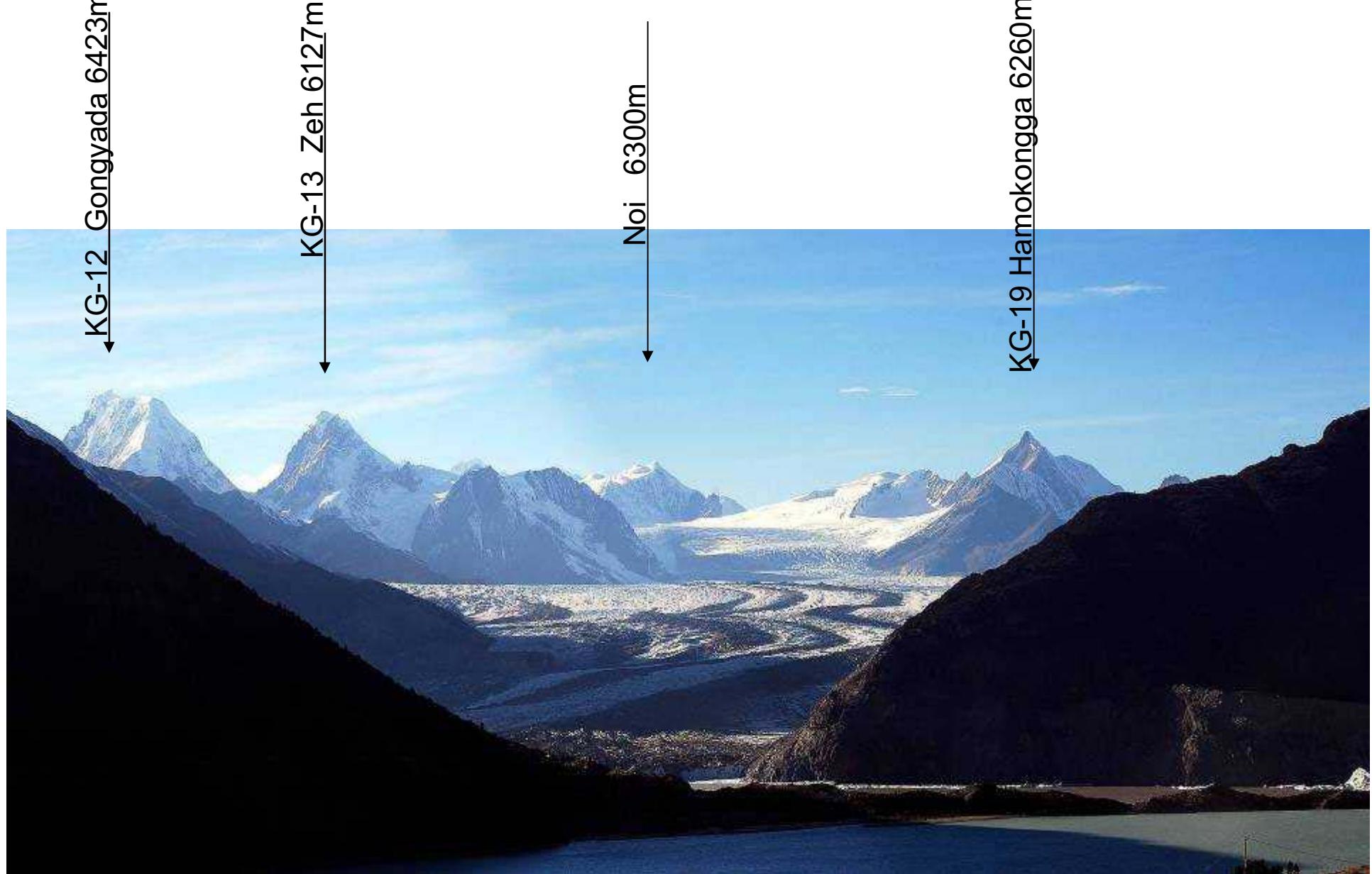




2009/10/17 拉古村にて Tsoshi5298m(左)とDojitsenza5662m

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-48



2009/11/11 ラグ村から夕暮れの拉古氷河(Lhagu Glacier)



取り入れも終わって静かな拉古 (Lhagu)村。草紅葉があざやか

Lhang Co(手前)は拉古氷河のエンドモレーンの堰止湖 Lhagu Lake 後方は氷河湖

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-50



2009/10/18 曲尺Chutsuの放牧地
ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-51

Hiyona湖に虹がかかった。
Ata氷河の女神が歓迎の微笑み示してくれた。
この合同登山はきっと成功する、と信じた。





ヒヨーナ峠4450mを越えてBC予定地へ下る
前方にルーキョ湖越しにSchuvinaの懸垂氷河が立ちはだかる



初めてアタ氷河が見える Hiyona Passにて

2009-10-18

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-54

10/18 BC 建設



BCに到着したヤク 拉古(Lhagu)からBCまで、Yak 23頭にて入山 2009/10/18



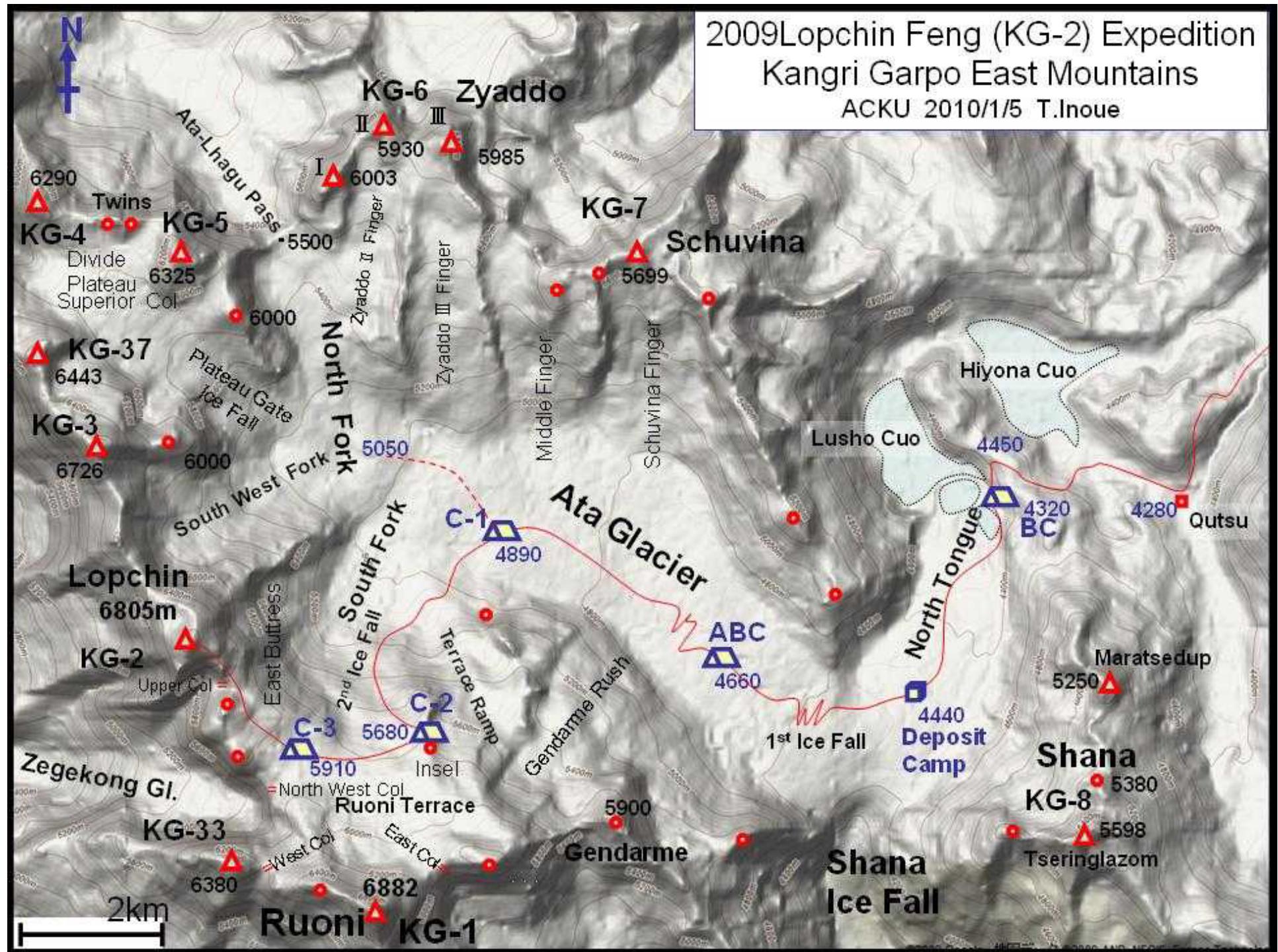
Base Camp 4320m サイドモレーンと霜枯れした斜面の間の草地。右手の斜面から冷たい湧き水があり、快適だが、日当たりが悪い

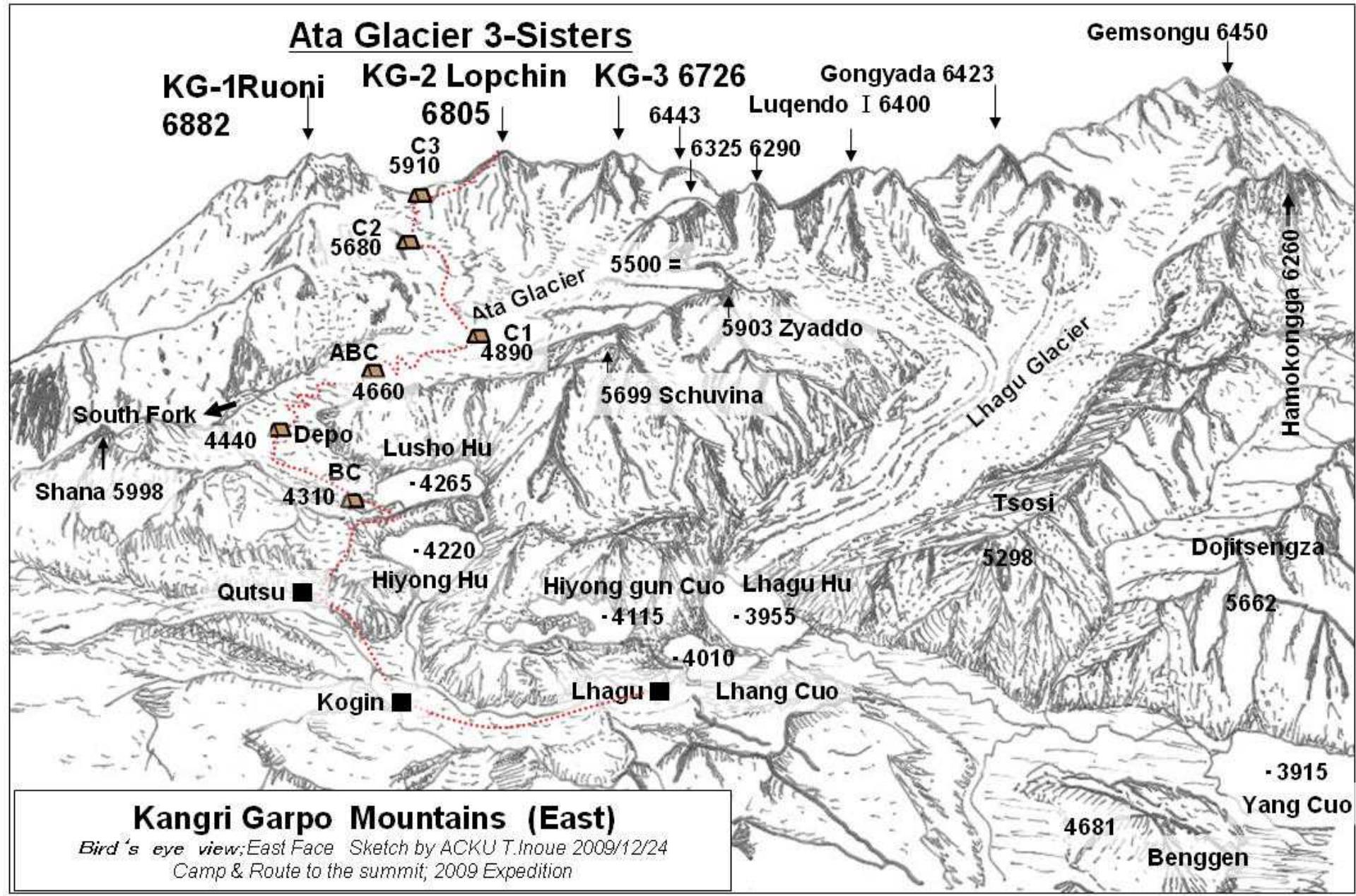
ACKU-KangriGardoExpedition2009

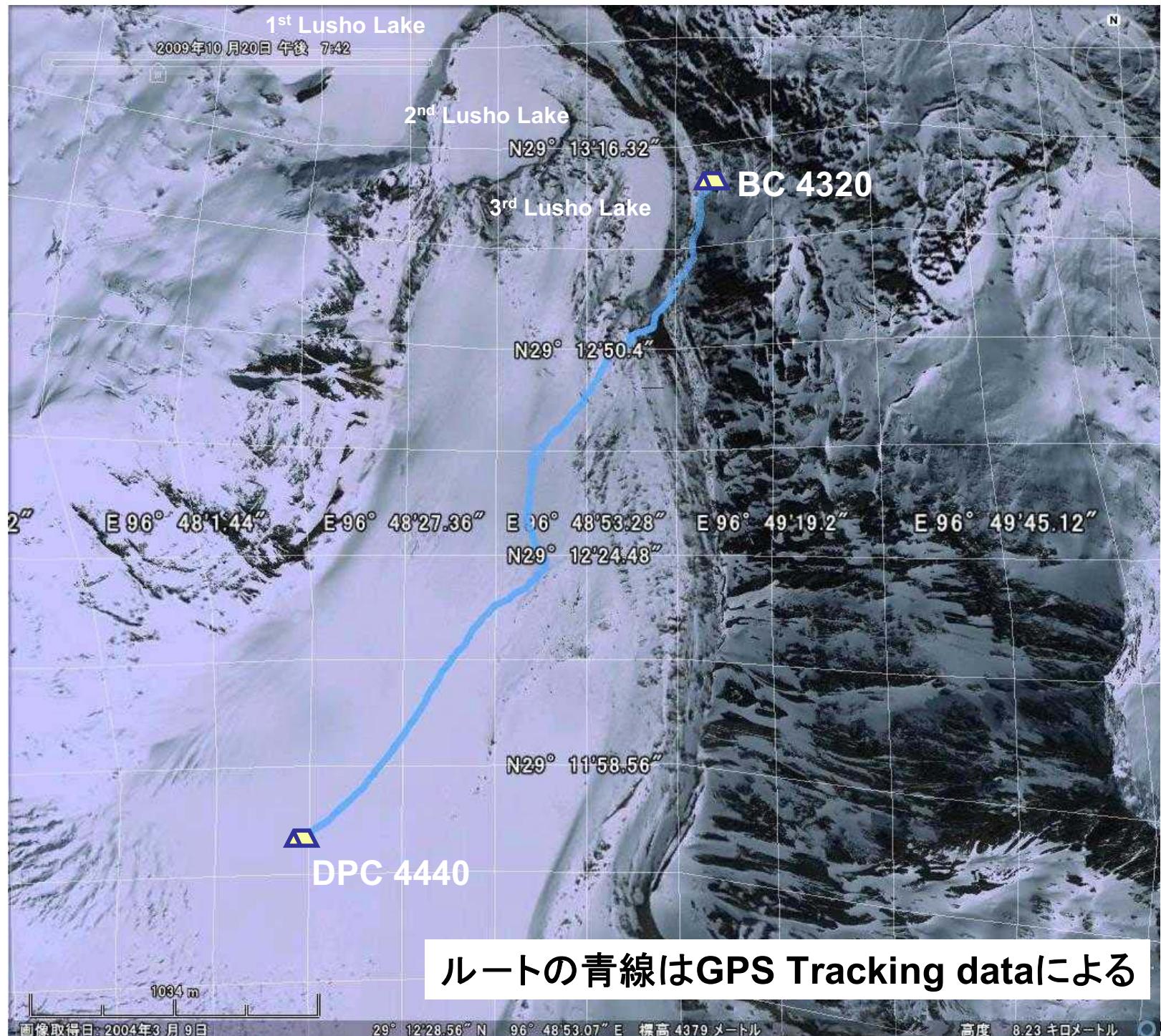
Camp Location /Altitude

NO	場所	標高(m)	北緯			東経		
			度	分	秒	度	分	秒
1	Lhagu	4080	29	18	33	96	49	46
2	Hiyona Pass	4450	29	13	31	96	49	17
3	BC	4320	29	13	10	96	49	11
4	Depo-Camp	4440	29	11	50	96	48	14
5	ABC	4660	29	11	38	96	46	54
6	Camp-1	4890	29	13	1	96	44	38
7	Camp-2	5680	29	11	43	96	43	53
8	Camp-3	5910	29	11	27	96	42	43
9	Lopchin(KG-2)	6805	29	11	58	96	41	39

Garmin GPSによるdata







2010/1/17

阿扎氷河(Ata Glacier)の南舌から吹き上げる風が雪を降らす。入山時から10日間は毎日午前中はガスと小雪だった。



Deposit Campへ荷揚げするポーター達

10/20 Deposit-Camp 設営



BC⇒Depo-Camp間の荷揚げに活躍した10人の村人達

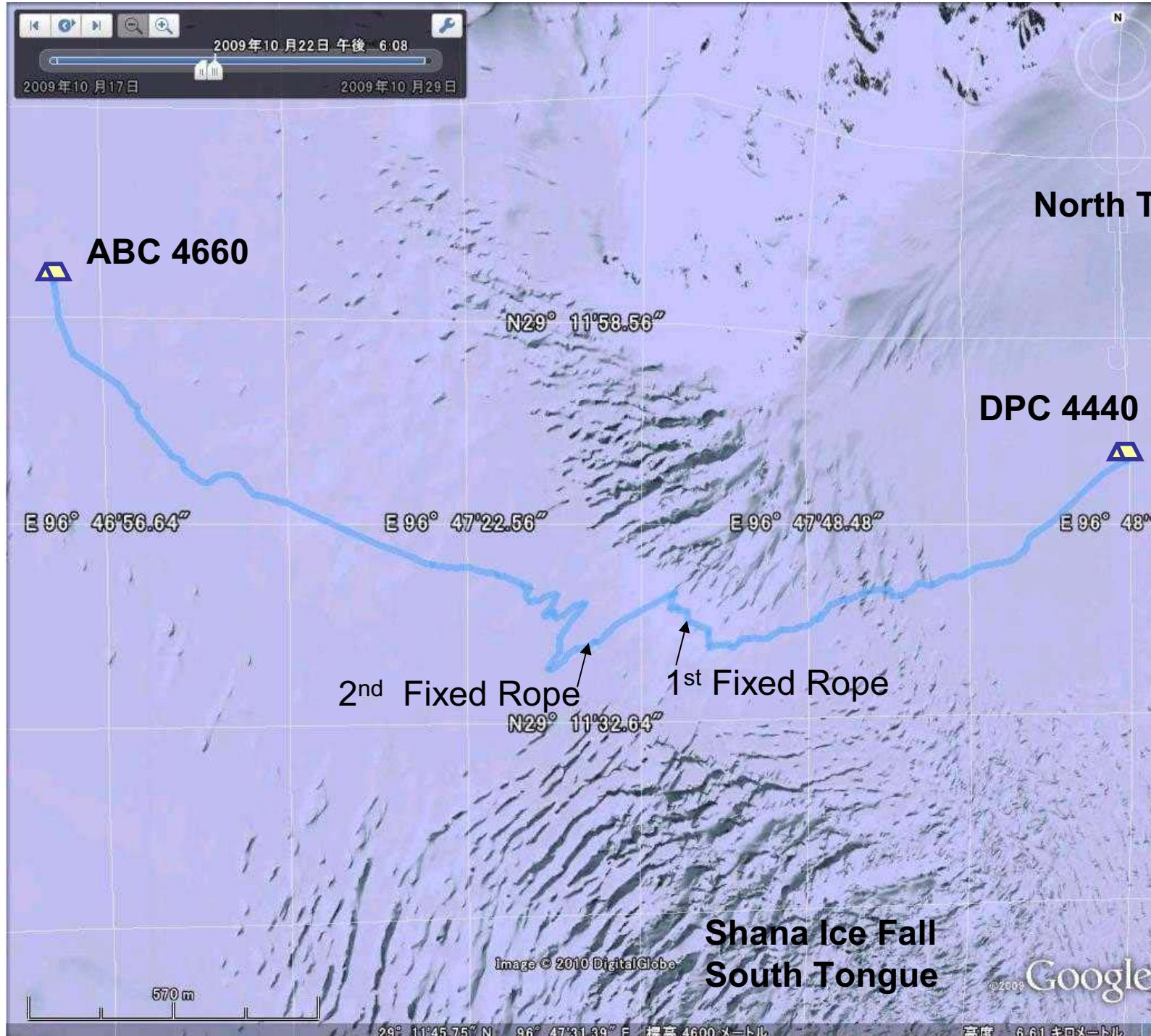
ACKU-KangriGardoExpedition2009

Slide-62



Canon PowerShot A1100 IS F8.0 1/800s ISO160

ACKU-KangriGarpoExpedition2009





Canon PowerShot A1100 IS F8.0 1/250s ISO80

第一アイスフォールのクレバスを越える

1st Fixed Rope

ACKU-KangriGardoExpedition2009

Slide-65



Canon PowerShot A1100 IS F9.0 1/640s ISO80

菱形にクレバスが開いた第一アイスフォール

ACKU-KangriGardoExpedition2009

2010/1/17



Canon PowerShot S5 IS F4.0 1/1600s ISO80

Slide-67

2010/1/17

第一アイスフォールを越えてABCへ



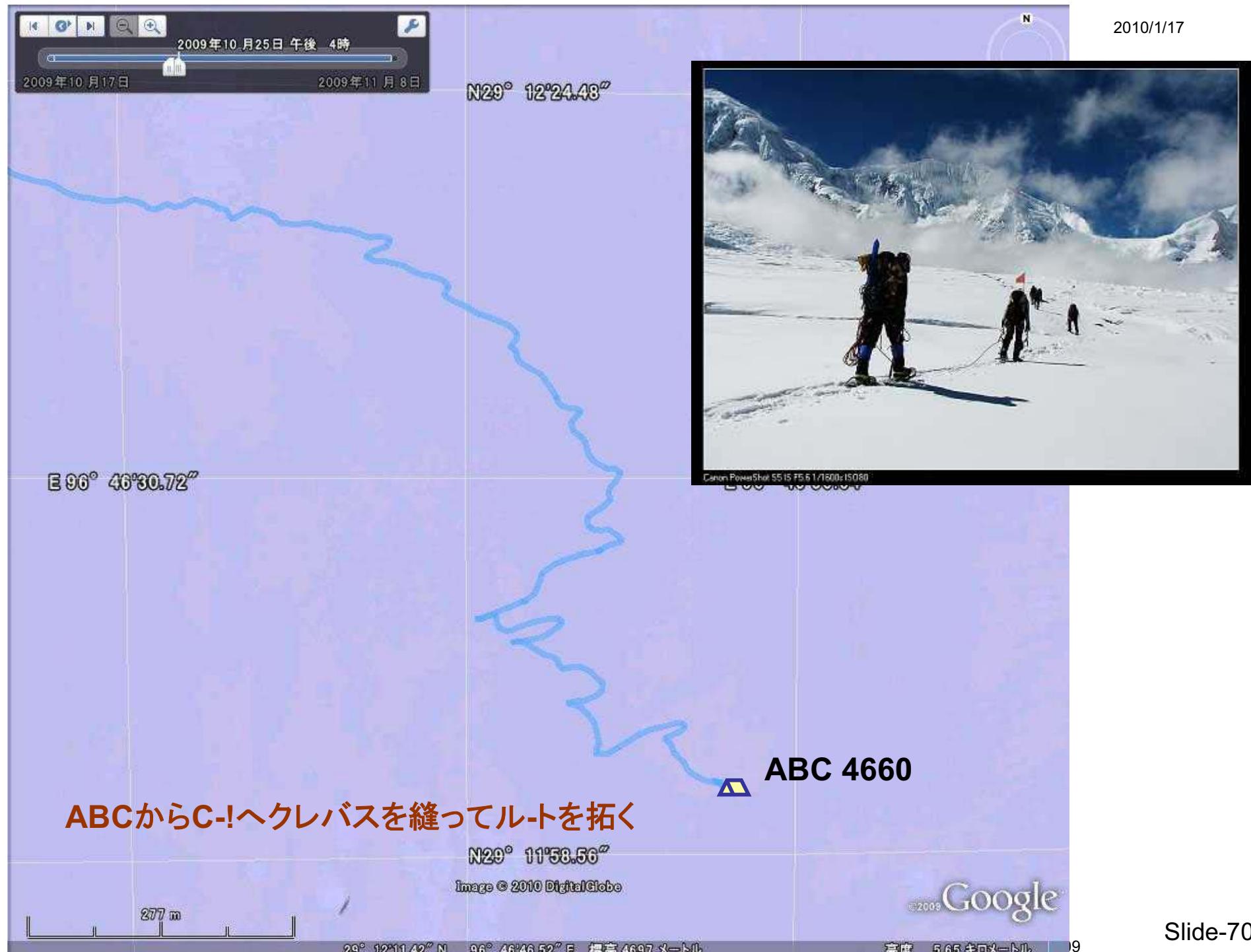
10/24 Advanced Base Camp 設営



氷河上の積雪 1.2~1.3m

Canon PowerShot S5 IS F7.1 1/1600s ISO80

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

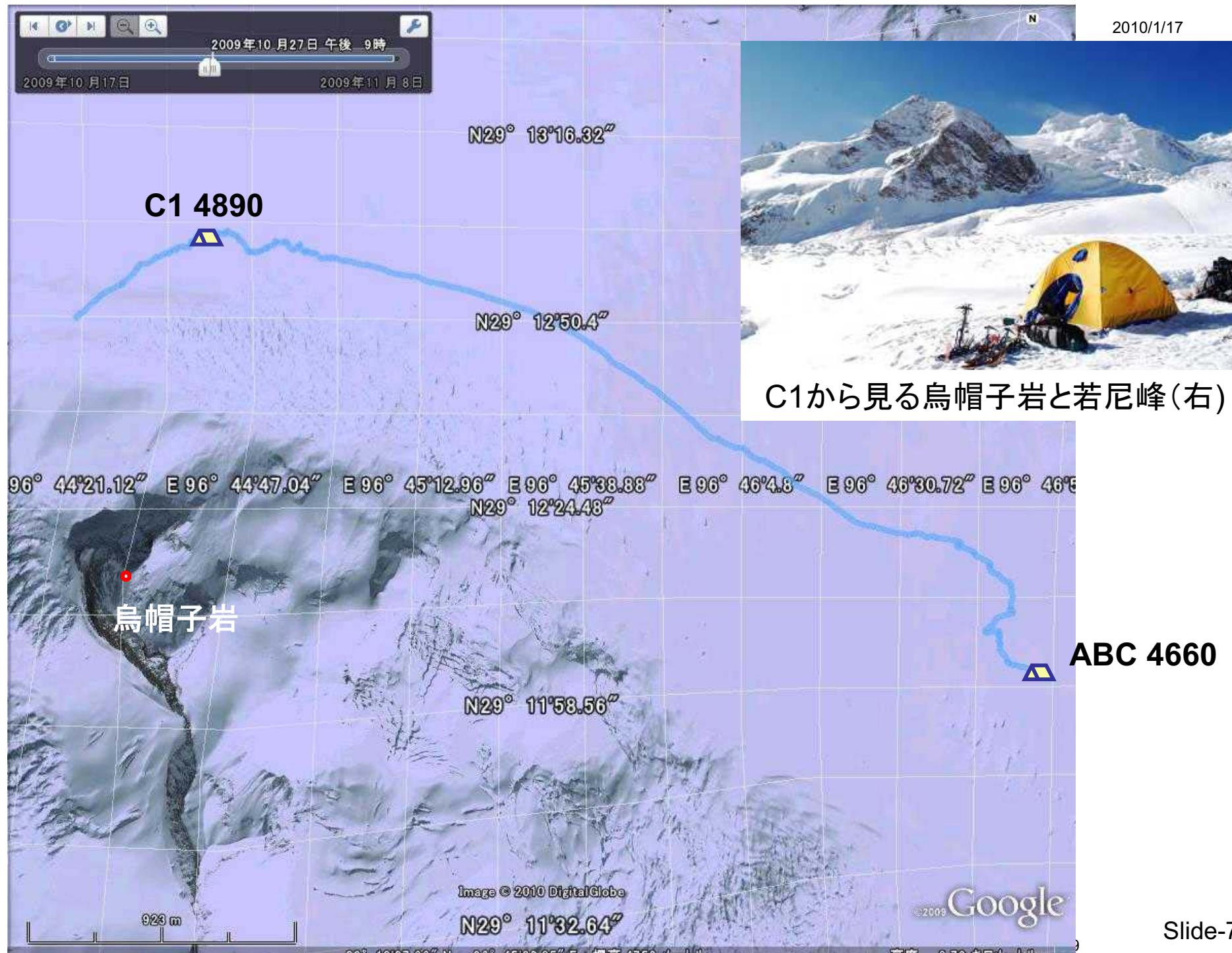




ABCからC-1へはまずクレバス地帯をジグザグに進む

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-71



10/29 Camp-1 設営



Canon PowerShot S5 IS F3.5 1/1600s ISO80

Camp-1(4890m)の位置決定。
阿扎氷河(Ata Glacier)の真ん中に設置。KG-2の登攀ルートが一望できる

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

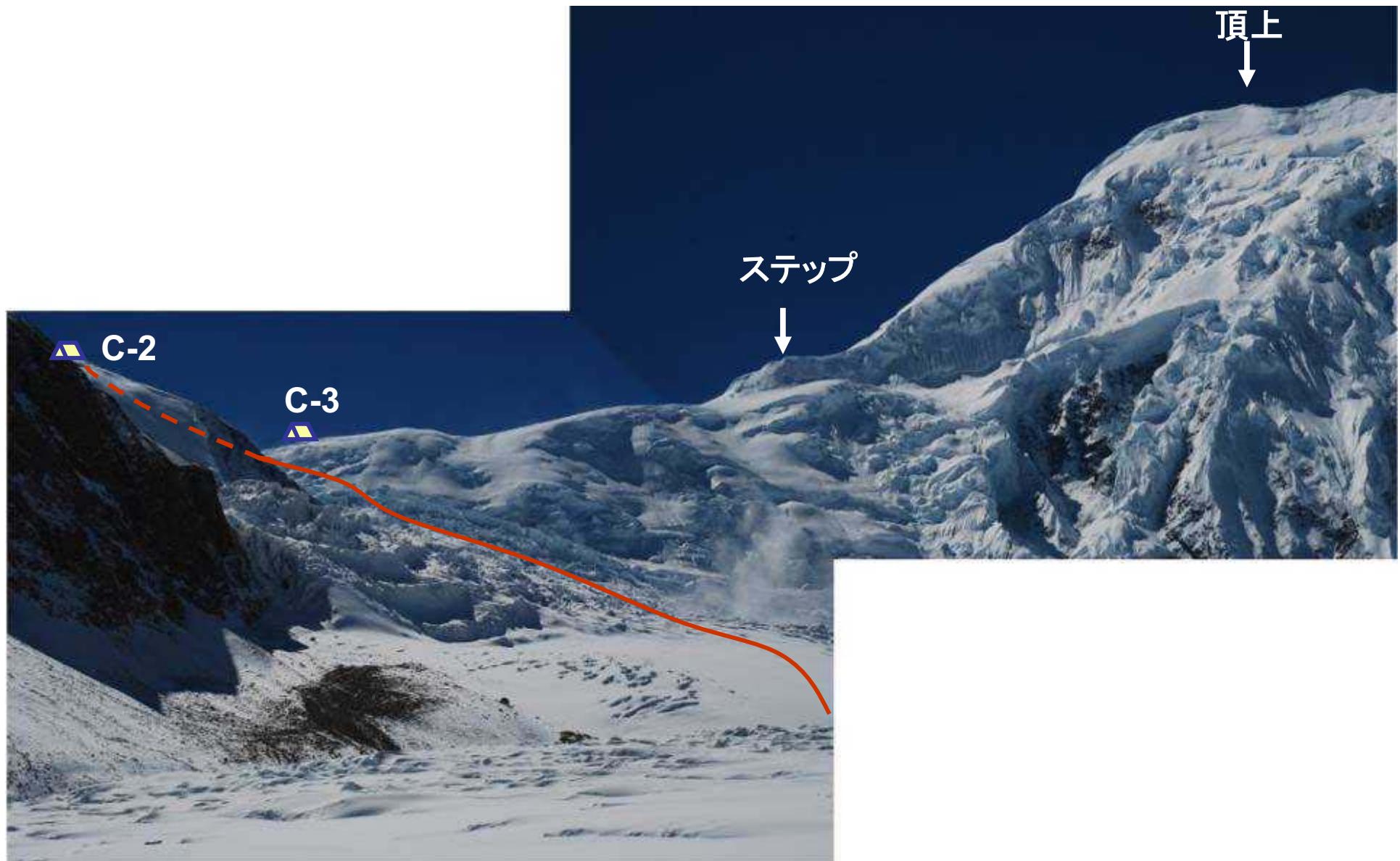
Slide-73



テントの中での炊事



Camp-1 Schuvina (5699m) の北稜線



Route from C-1 to the summit



C-1～C-2間の2nd Ice FallとSeracs(セラックス)



C-2への第二アイスフォールを行く



第二アイスフォールのセラックを登る近藤隊員

ACKU-KangriGardoExpedition2009

Slide-79

11/1 Camp-2 (5680m) 設営



阿扎氷河(Ata Glacier)南支流のインゼルにC-2(5680m)設置



C-2 5680m 阿扎冰河南支流のInselに設営された。



Canon PowerShot S5 IS F2.7 1/8s ISO250

2009/11/05 AM4:00 月明かりを頼りにC-2からアタック

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-82

2010/1/17



Canon PowerShot S5 IS F2.7 1s ISO80

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-83



月明かりの中のKG-2



東の空にKG-24格尼峰6150m、KG-22 P6327など未踏の地域の山々がシルエットとなって朝日を迎える

2010/1/17



頂上直下の雪庇を乗り越えて山頂に



ACKU-KangriGarpoExpedition2009



天候悪化の中、6600m付近を頂上に向かう第一次アタック隊のデチンとダンタ



2009/11/5 第一次アタック隊 デチンとダンタの登頂を待つ董隊長達

登頂 2009/11/5 13:18



Canon PowerShot S5 IS F4.0 1/1250s ISO80

頂上で中国国旗を持つデチン

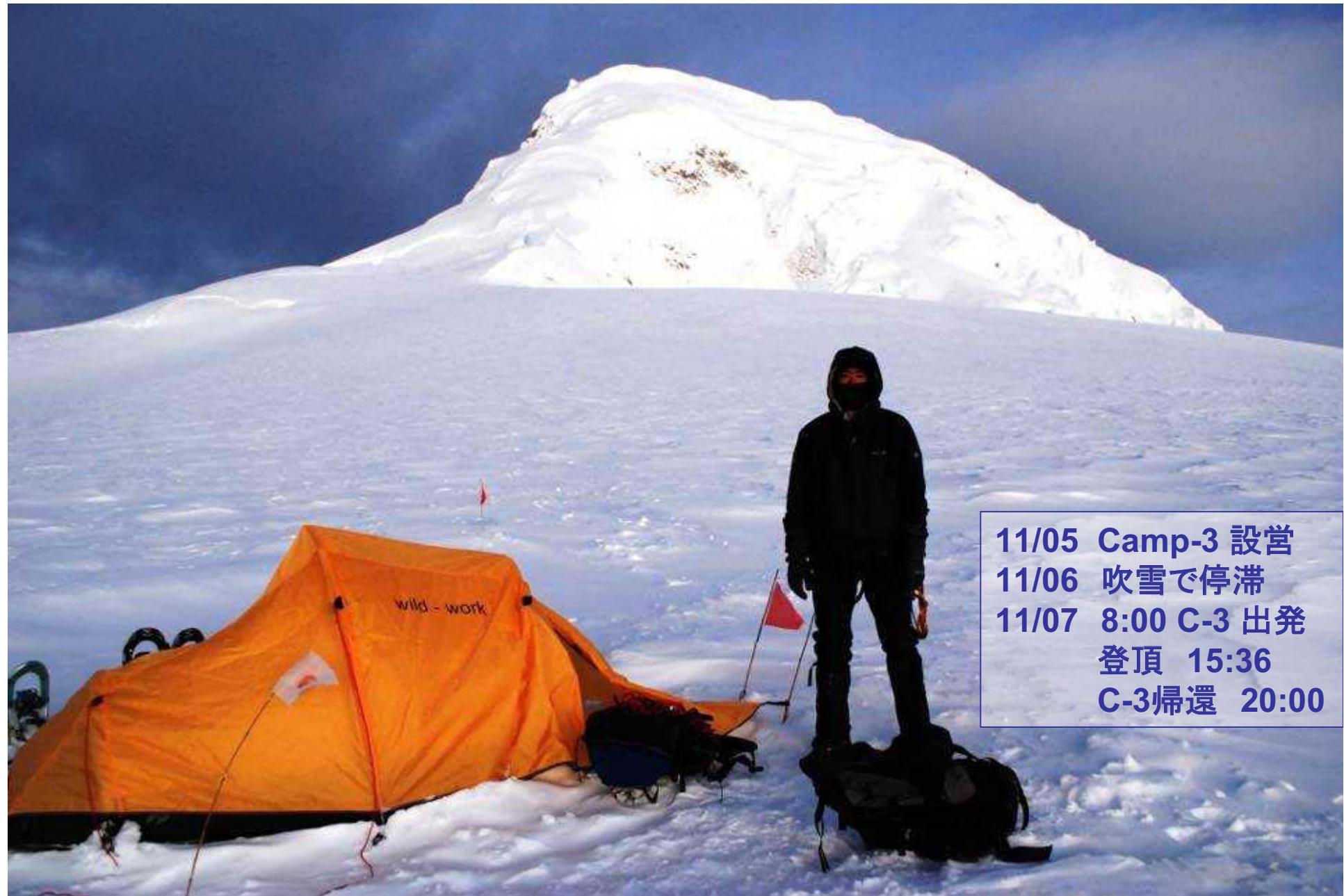
ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-89



2009/11/5
C-3 (5910m) をRuoni Terraceの東端に設置

右後方はKG-33(6380m)
このピークの存在は推定されていたが、
実際に確認すると立派なピークであった。
左は若尼峰(Ruoni 6882m)の右肩



11/05 Camp-3 設営
11/06 吹雪で停滞
11/07 8:00 C-3 出発
登頂 15:36
C-3帰還 20:00

C-3 5910m 二人用テント アタックの夜はサポートの2人を加えて4人が一夜を明かした



Lopchin頂上直下の雪庇を登る近藤

登頂 2009/11/7 15:36



近藤

第二次アタックVideo

登頂 2009/11/7 15:36



矢崎



登頂成功に喜ぶC 1

C3帰着まで

第二次アタック(矢崎雅則・近藤昂一郎)

- 16:00 下降開始
- 17:00 雪庇下の斜面 サポート隊C3待機
- 19:00 日没 標高6000m付近 霧が濃く視界不良
- 19:30 C3方面の明かりを発見
- 山本、石丸が迎えにC3出発
- 19:50 4人が合流
- 20:00 C3帰着

C2を撤収する日中隊員

KG-2 Lopchin

KG-3





下山中にクレバスに転落した隊員を助ける

2010/1/17



消耗した隊員

ACKU-KangriGarpoExpedition2009



氷河の末端 1ヶ月の間に随分と雪が少なくなった

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-100



登頂祝 Base Campにて

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

2010/1/17



Canon PowerShot A1100 IS F2.7 1/15s ISO640

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-102



Canon PowerShot S5 IS F2.7 1/1000s ISO400



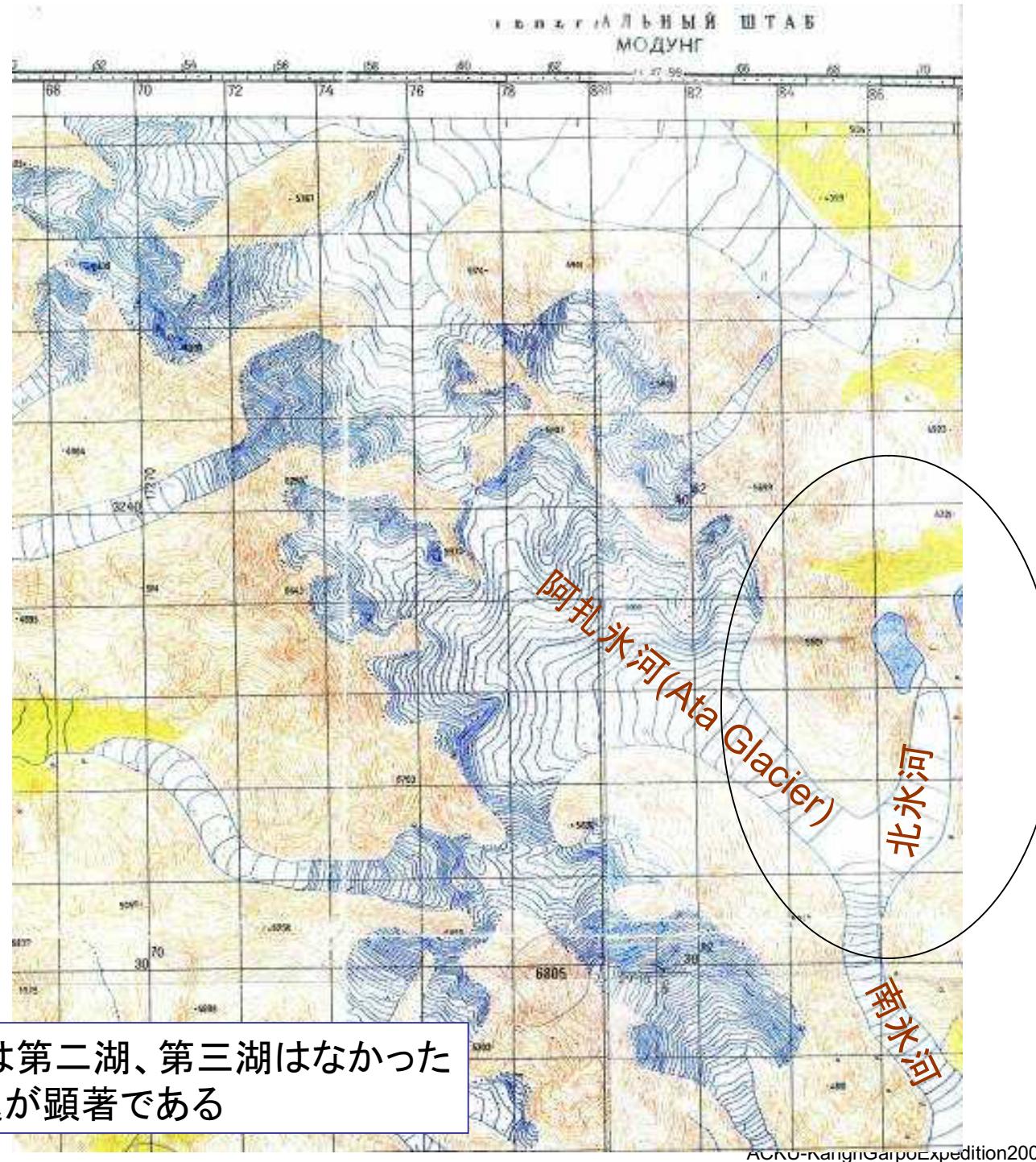
2010/1/17

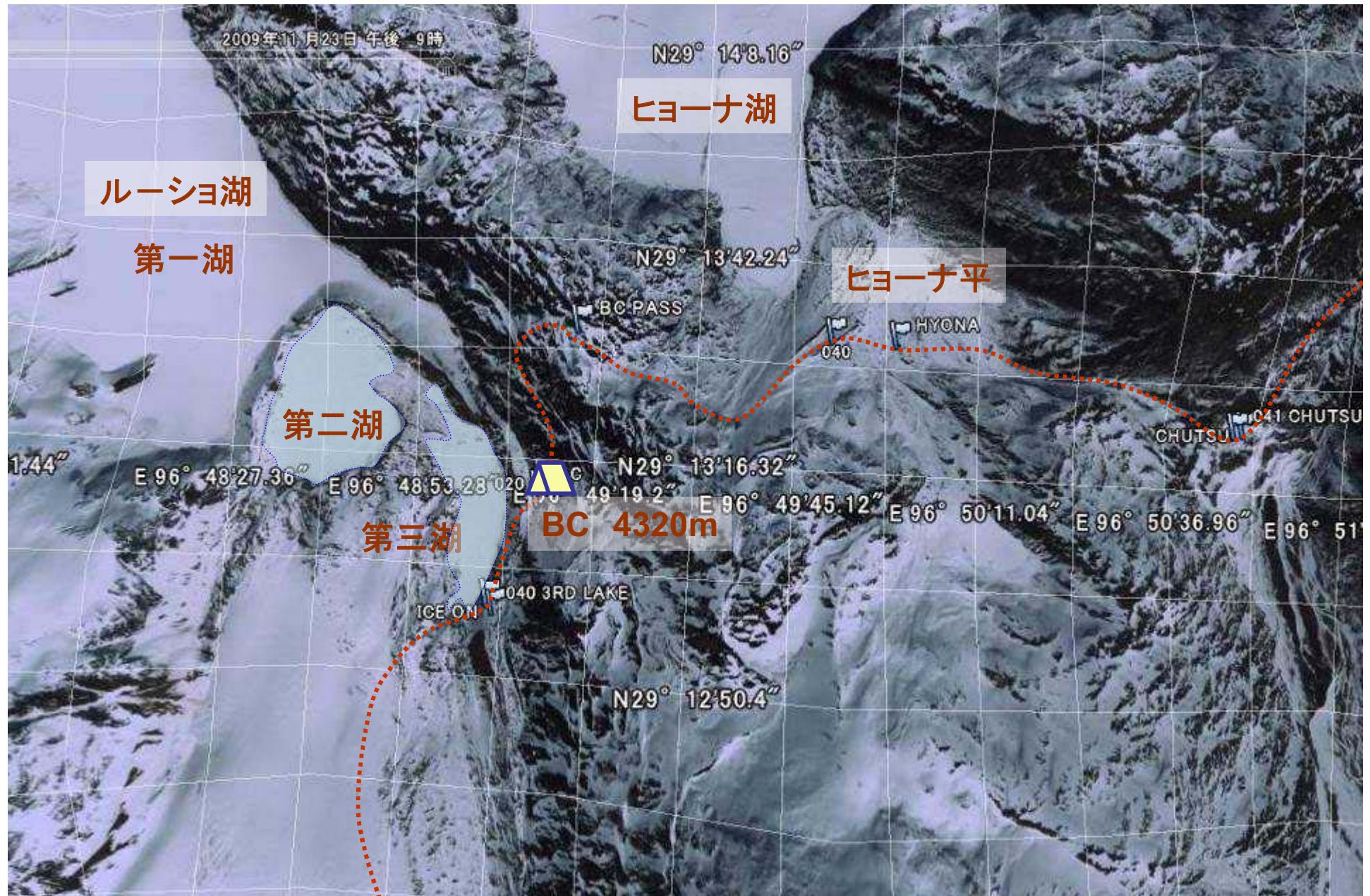
2009/11/11 Base Campを去る日。

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

7. 気候変動

- ・ 降水量の減少
- ・ 氷河の後退と縮小

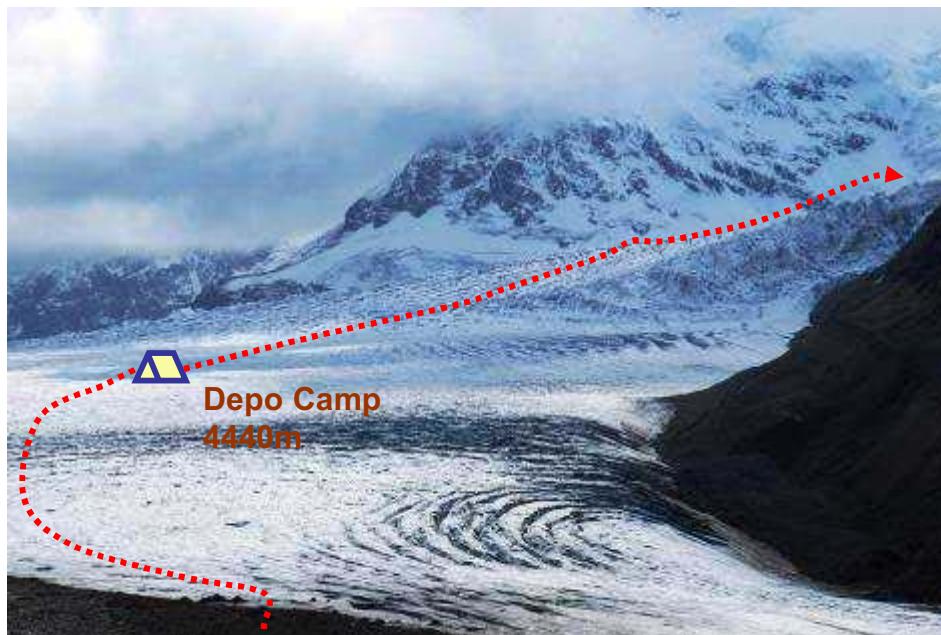




最近のGoogle Earth画像



Hiyona 峠(4450m)から 阿扎氷河(Ata Glacier)の北舌と末端の氷河湖を見下ろす



8. チベットについて

- 学生 德慶欧珠(Deqing Ouzhu)と次仁旦塔(Ciren Danda)
 - チベット登山学校の紹介
- Dawaの紹介
- ローン地獄
 - 赤や青の屋根 テント
- 拉古(Lhagu)
 - 文明の進入
 - 電気 水道 衛星テレビ ゲーム 単車 ソーラー発電 トラクター
 - 小学校
- チベット仏教の深さ
 - Shugden Gompa
 - 五体投地礼
- 大昭寺



拉薩(Lhasa)

Summit Camp Western Food & Bar (Himalaya Hotel近く)にて
Nima Tsering 氏のチベット登山学校の教官、生徒と登山隊の面々

達 瓦 Dawa

チベット登山協会に勤める連絡官
遠征隊が規則に従って登山を実施するのを統制する役目
敬虔なチベット仏教の信者
ベジタリアンである。
可愛い8歳の一人娘



Dawa

悲しいジョーク

国を挙げて建設され最近開通したチベット高速鉄道。ボックス席に偶然乗り合わせた4人の男達。日本人は車外の景色に興奮してシャッターを押し続けていた。フィルムが終わると大事そうにカメラから取り出してやおらカメラを車外に放り投げた。皆は驚いて目を丸くした。

「家に帰ればカメラはいくつも転がっているが写真は二度と手に入らないからね」
しばらくするとアメリカ人がマールボーロを取り出して封を切った。一本に火をつけてうまそうに吸った。そしていきなり残りの箱をポイと車外に捨てた。他の3人は怪訝そうな顔をした。

「最近どこもかしこも禁煙でね。もう止めようと思う。」

黙って聞いていたチベット人はじっと車窓から野生のロバの走る姿眺めていたが、突然立ち上がり隣の中国人を車外に投げ捨てた。

「わしらチベット人にはほかに捨てる物がなにもないからね」



シュデンゴンパ

2009/10/25 3000人が集まったという

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-113



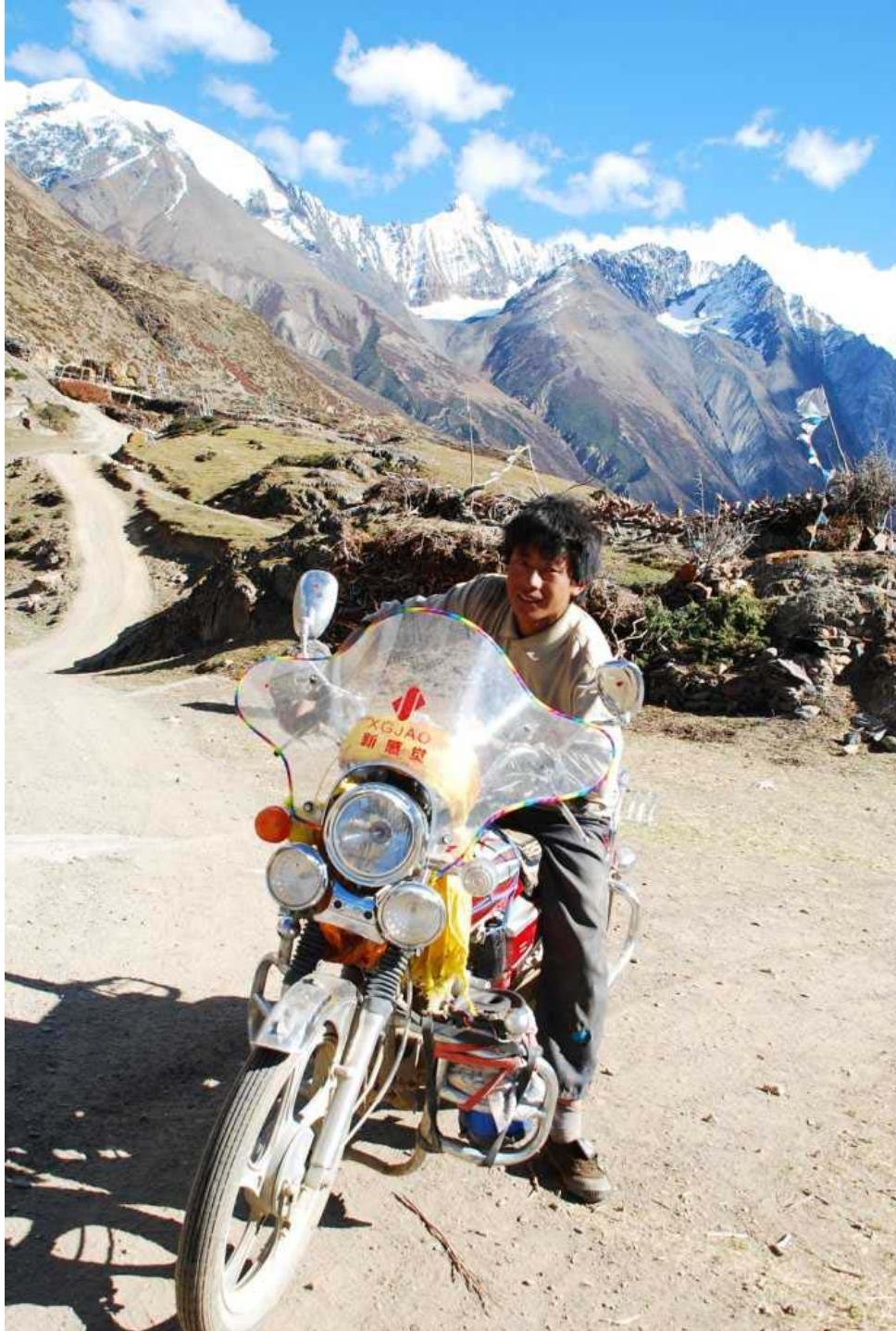
2009/11/17 Drepung Monastery 拉薩

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-114

2010/1/17





文明開化

- 衛星テレビ
- 電気----水力自家発電
- 太陽電池
- ゲーム
- 携帯電話
- 単車
- トラクター
- 化学肥料

チベット仏教



▷ Gheni



拉古の村にて母子に出会う 2009/10/18

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-118

2010/1/17



2010/1/17



ACKU-KangriGarpoExpedition2009



副村長一家

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-121

2010/1/17





副村長の家の中

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-123



薪ストーブで炊事

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

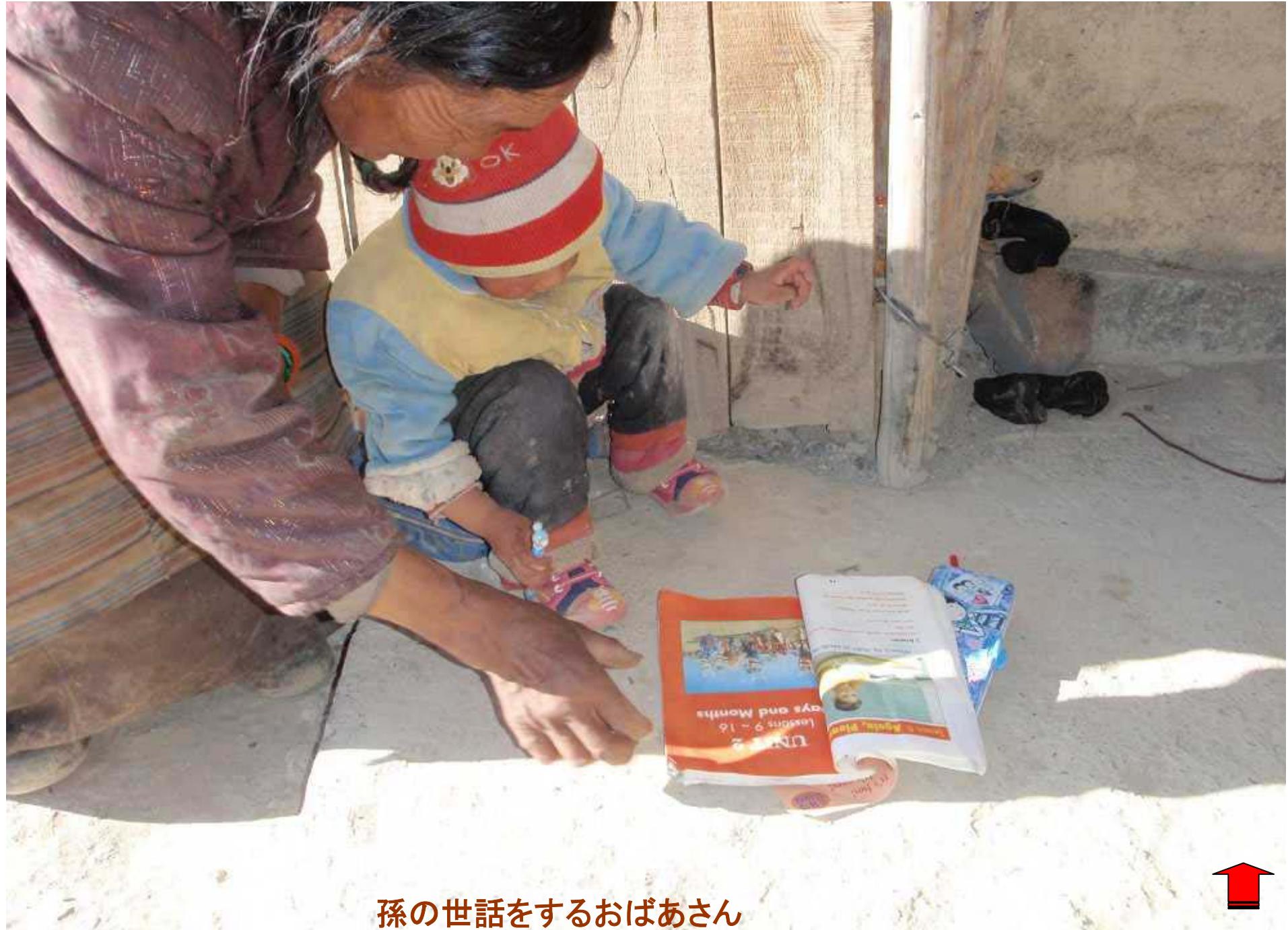
Slide-124



小麦粉をこねて延ばし油で揚げる

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-125



孫の世話をするおばあさん



9. 拉薩(Lhasa)の現状



2009/10/13 拉薩(Lhasa)市街の夜明け

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-128

2010/1/17

ホタラ宮殿





ポタラ宮(ダライラマの居城)

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-130



拉萨の街並

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-131



ラサ市街 地方からの巡礼が集まる大昭寺前の八角街

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-132



拉萨市街 地方からの巡礼が集まる大昭寺前の八角街

ACKU-KangriGampoExpedition2009



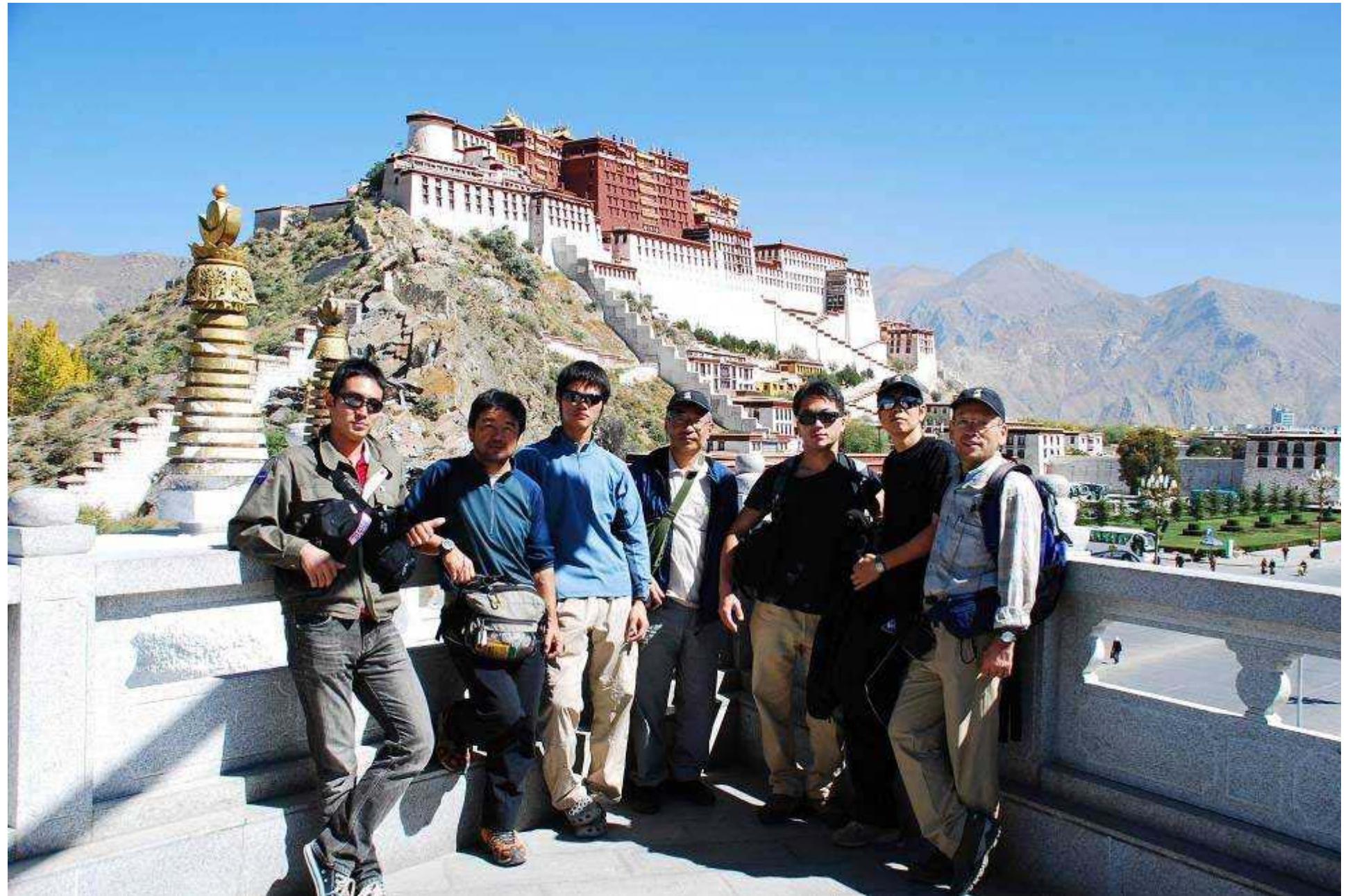
AKRO Kangchen Expedition 2005



ラサの市場 食料を調達する



肉屋 ヤクの肉が多い



2009/10/14 ポタラ宮をバックに日本チーム

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-137

マニ車

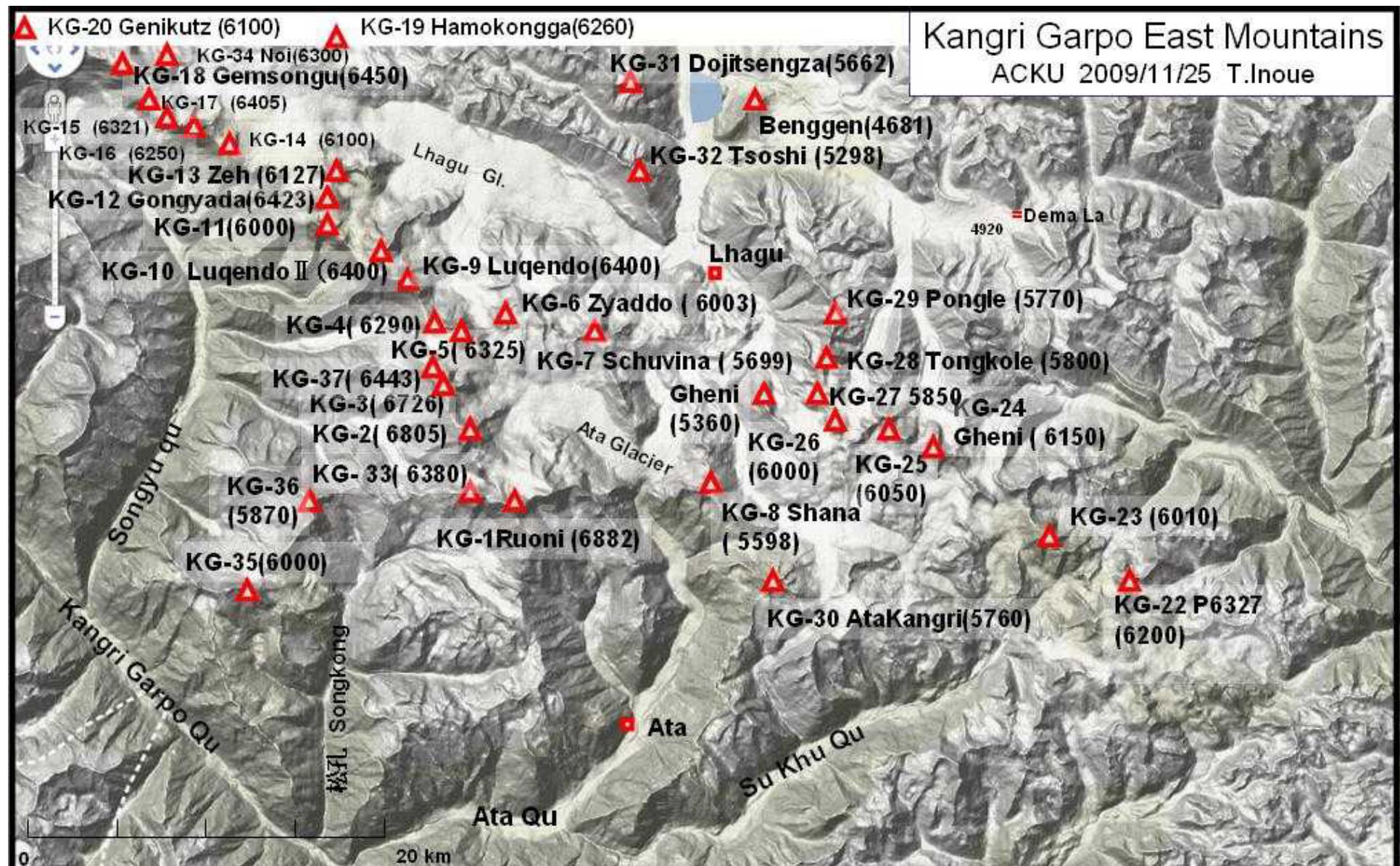


五体投地礼 大昭寺



10. 知られざる山々

東南 カンリガルポ山群の地図





KG-1 若尼峰 Ruoni 6882m 別名: 白日嘎 Bairiga / チョンボ Chombo

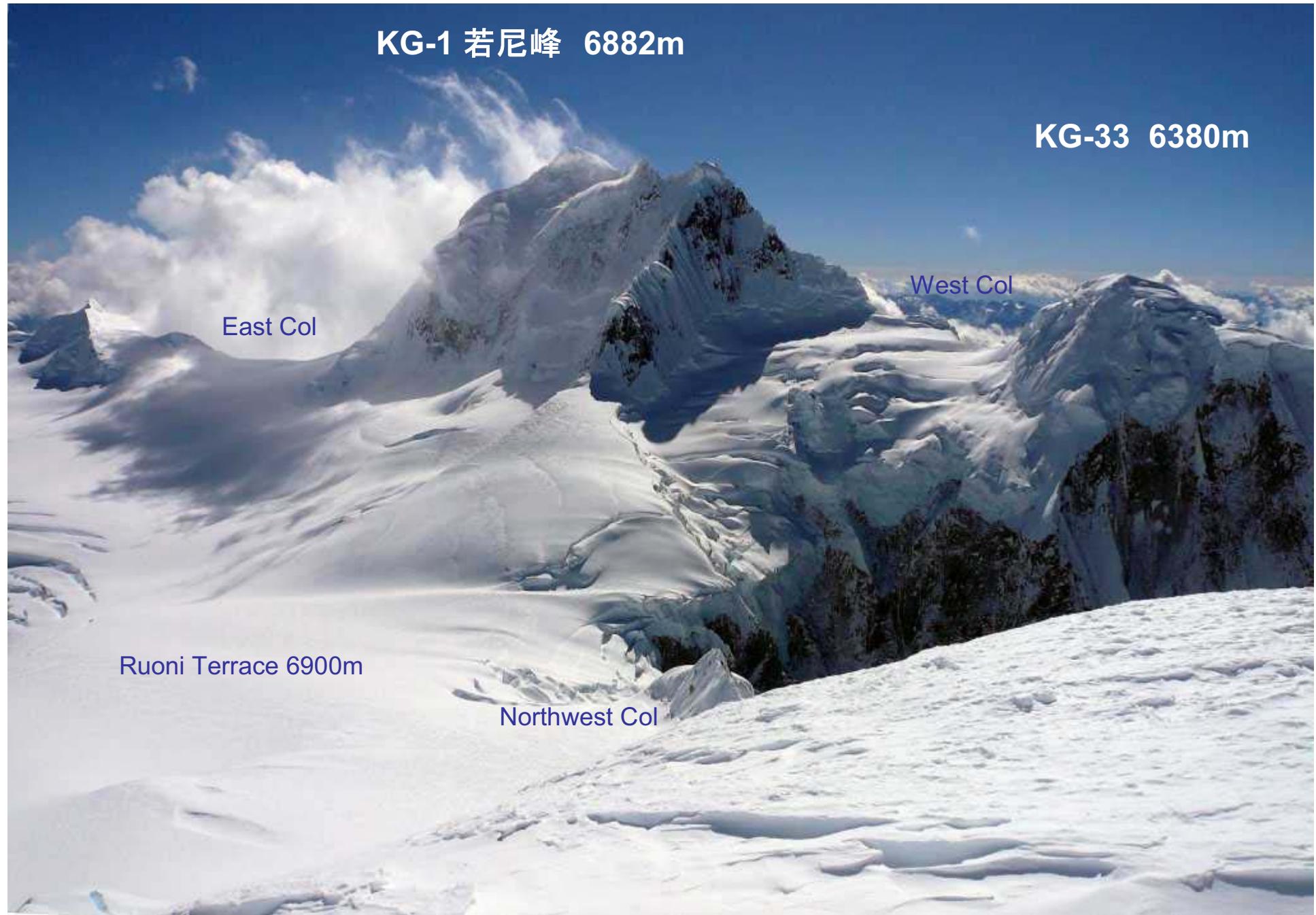


KG-1 若尼峰 Ruoni 6882m 阿扎冰河(Ata Glacier)5050mポイントから

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

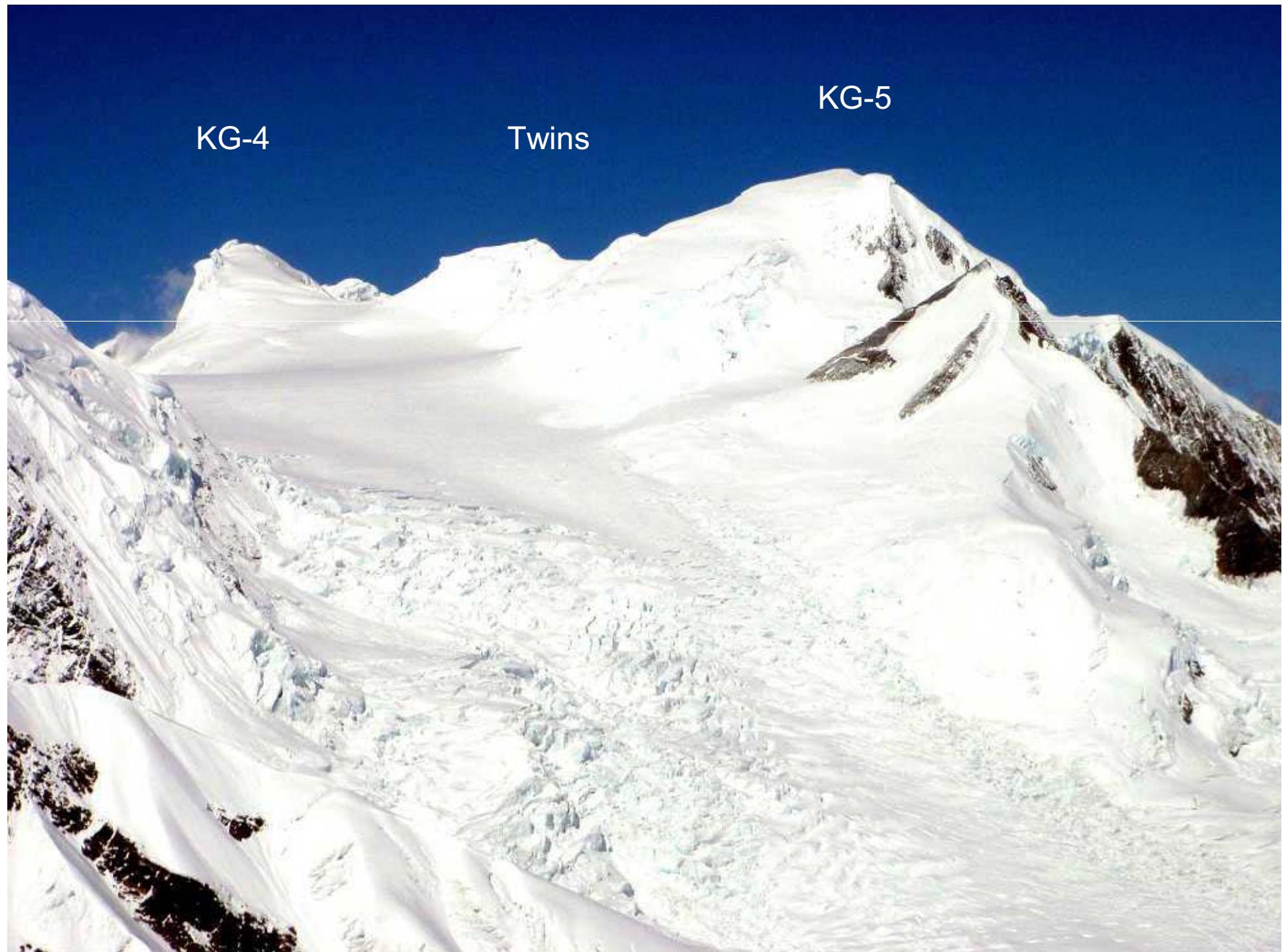
Slide-143

2010/1/17











KG-5 (6325m) コノピークも従来その存在が知られていなかった

ACKU-KangriGarpoExpedition2009









Schuvina 5699m ABCから

ACKU-KangriGardoExpedition2009



Shana (5598m) ABCから



Shana 阿扎氷河(Ata Glacier)の南舌から吹き上げる湿った風が雲を発生させABC付近に雪を降らせる
中央の最高峰はTseringlazomという名前が付けられている

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

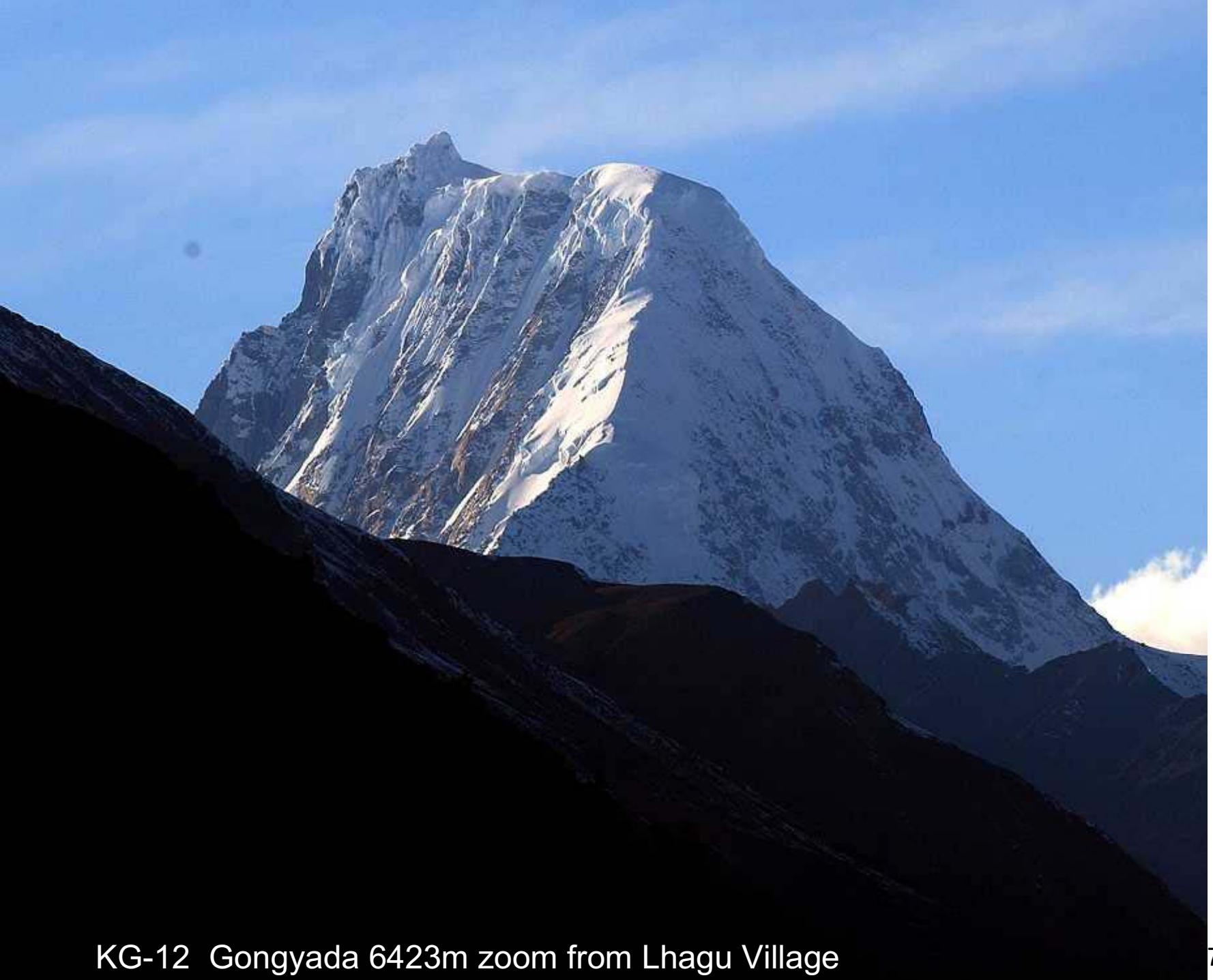
Slide-154



Shana (5598m) と Ata Kangri (5760m 右後方) いずれも未踏峰

2010/1/17



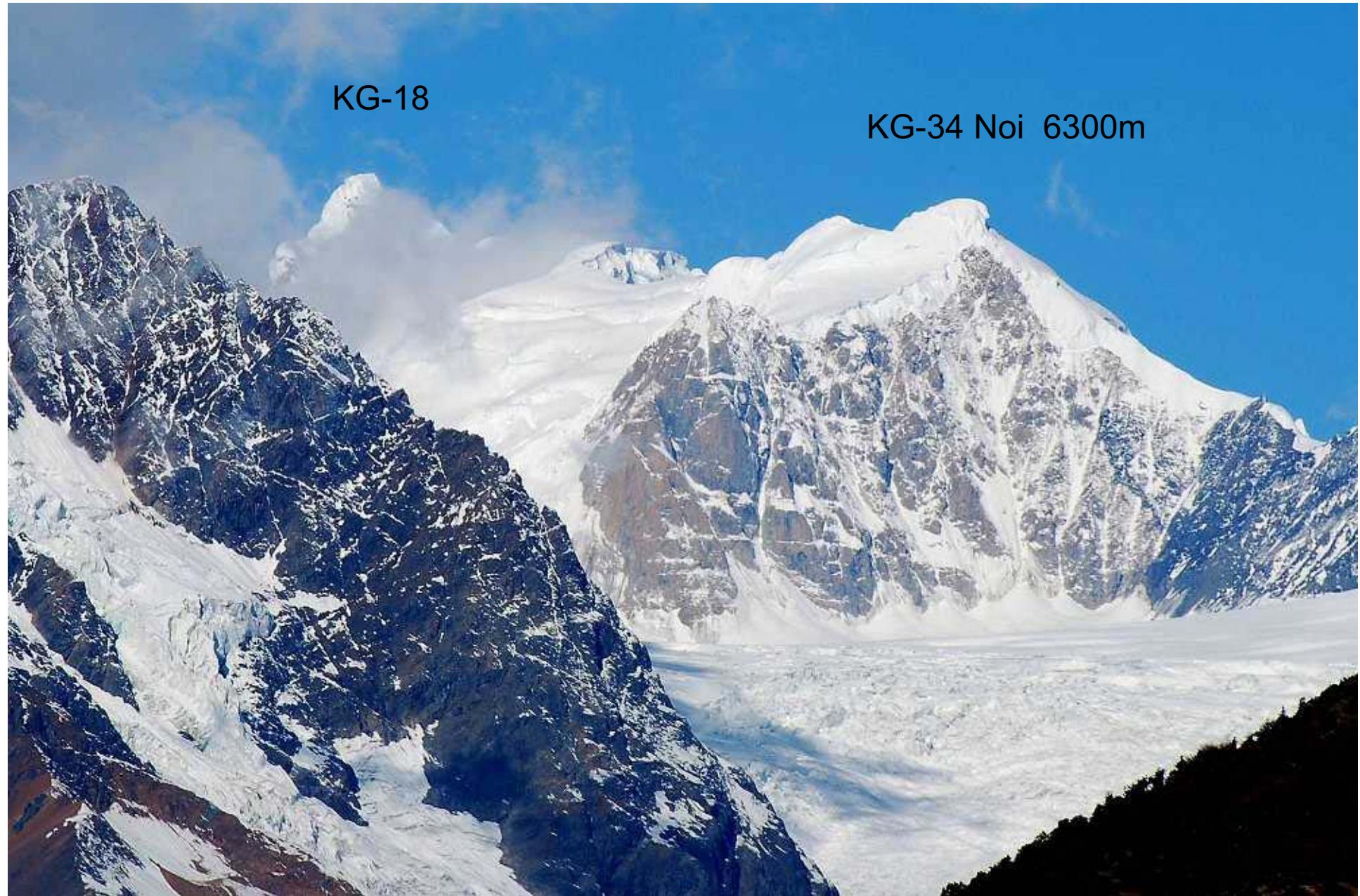


KG-12 Gongyada 6423m zoom from Lhagu Village

2010/1/17



KG-13 Zeh 6127m KG-17 6405m

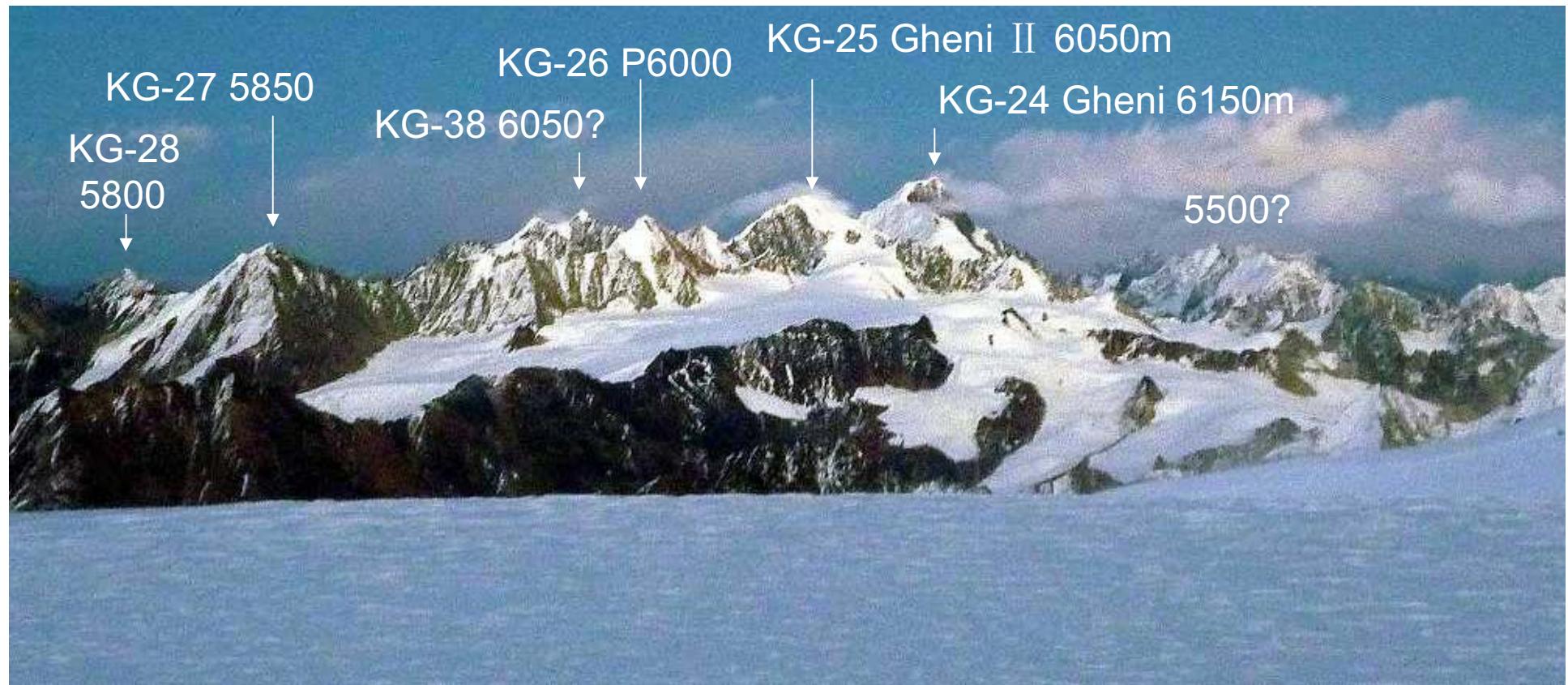


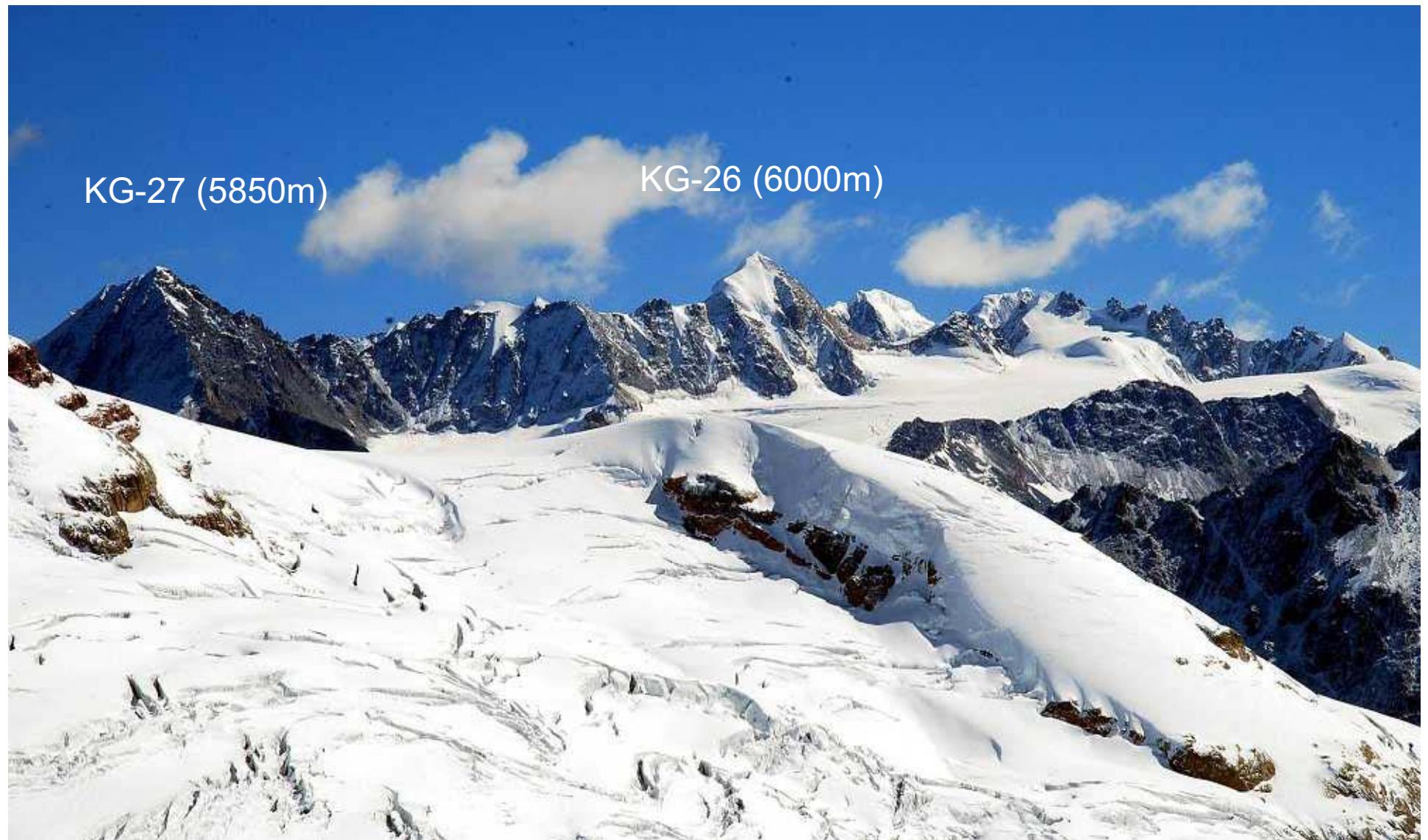
KG-18 Gemsongu 6405m zoom from Lhagu Village

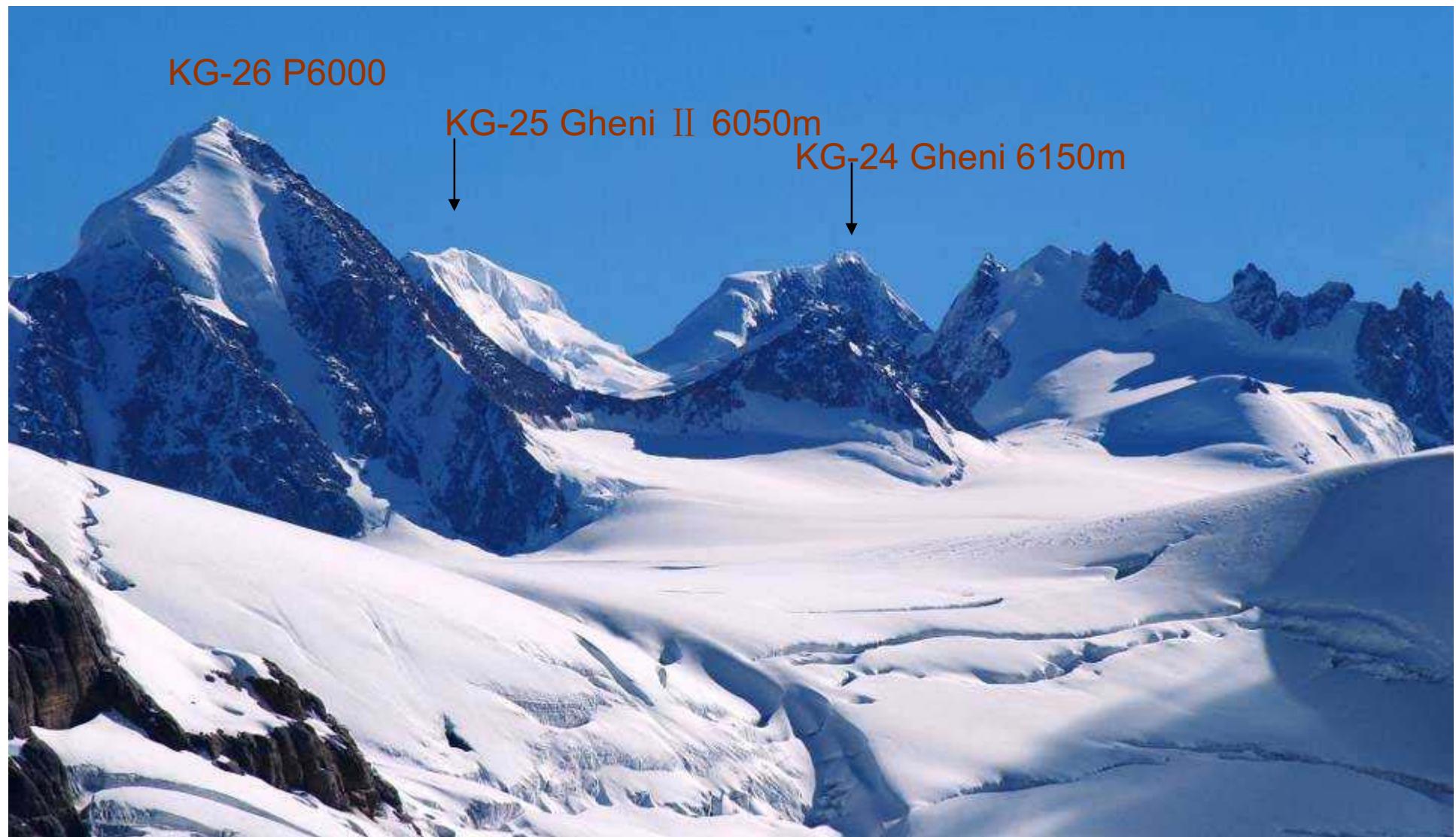
ACKU-KangriGarpoExpedition2009

2010/1/17









左から KG-26 P6000 KG-25 Gheni II 6050m KG-24 Gheni 6150m

2010/1/17



KG-22 P6327m Zoom from the Ata Glacier (5050m point)

ACKU-KangriGardoExpedition2009

Slide-164

2010/1/17



KG-23 6010m Zoom from the Ata Glacier (5050m point)

ACKU-KangriGardoExpedition2009

Slide-165

2010/1/17



2010/1/17







KG-30 Ata Kangri (5760m)



KG-2 アタック時(2009/11/7) 6200m付近から見る若尼峰、右手のピークはKG-33 (6380m)

2010/1/17



KG-33 6380m

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-171

2010/1/17



KG-37 P 6,443m Zoom from Schuvina flank 5700m (2007)

ACKU-KangriGarpoExpedition2009

Slide-172